

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2003-505937

(P2003-505937A)

(43) 公表日 平成15年2月12日 (2003.2.12)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
H 0 4 M 3/42		H 0 4 M 3/42	B 5 K 0 1 5
3/02		3/02	Z 5 K 0 2 4
3/487		3/487	5 K 0 2 5
15/00		15/00	Z 5 K 0 3 7
H 0 4 Q 7/38		H 0 4 B 7/26	1 0 9 K 5 K 0 6 7

審査請求 有 予備審査請求 有 (全 73 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-511057(P2001-511057)
(86) (22) 出願日 平成11年11月17日 (1999.11.17)
(85) 翻訳文提出日 平成13年4月26日 (2001.4.26)
(86) 国際出願番号 PCT/KR99/00690
(87) 国際公開番号 WO01/006735
(87) 国際公開日 平成13年1月25日 (2001.1.25)
(31) 優先権主張番号 1999/29153
(32) 優先日 平成11年7月19日 (1999.7.19)
(33) 優先権主張国 韓国 (KR)
(31) 優先権主張番号 1999/33113
(32) 優先日 平成11年8月12日 (1999.8.12)
(33) 優先権主張国 韓国 (KR)

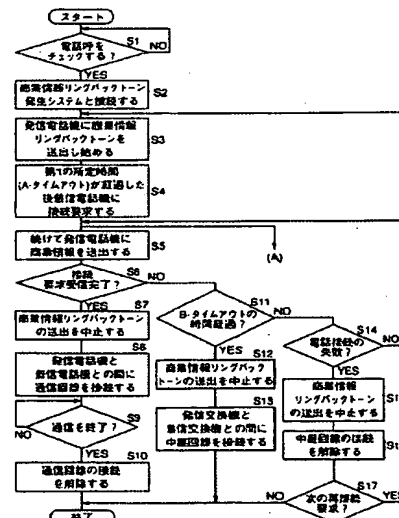
(71) 出願人 リングフリー・カンパニー・リミテッド
RINGFREE CO., LTD
大韓民国137-040ソウル、ソチョク、ソチ
ヨ2ドン1319-11番、デュサン・ベアステ
ル1308
(72) 発明者 リ・ヒョウンチャン
大韓民国137-040ソウル、ソチョク、パン
ボドン30-2番、サムホ・ガーデン・マン
ション8-409
(74) 代理人 弁理士 青山 稔 (外2名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 通信待機時、音声/文字/画像商業情報リングバックトーン発生方法及び装置

(57) 【要約】

通信待機時、音声/文字/画像商業情報リングバックトーン発生方法及び装置である。この方法は、電話呼をチェックし、発呼が検出されたときに商業情報リングバックトーン発生装置/システムを発信又は着信通信システムと接続し、通信待機時において、元のリングバックトーン又は案内メッセージの代わりに、商業情報リングバックトーン発生システムに商業情報を音声/文字/画像の形式で送出し始め、A-タイムアウトの時間が経過した後、商業情報リングバックトーン発生システムから着信電話機に対して接続を要求し、上記商業情報を発信電話機に対して送信しつつ、着信電話機が接続要求を受理したか否かをチェックし、もし電話接続がなされているならば商業情報リングバックトーンの提供を中止し、発信電話機と着信電話機との間で通信回線を接続し、上記通信が終了したか否かをチェックし、もし上記通信が終了しているならば上記通信回線の接続を切断することを含む。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 加入者の発信電話機から着信側（加入者の着信電話機又は着信通信システム）への発呼が完了した後、着信側が受信するまでの通信待機中において、リングバックトーン又は案内メッセージの代わりに、発信電話機への商業情報の伝送を実行する呼プロセス機能を含む通信システムを用いて音声／文字／画像商業情報を発生する方法であって、

（a）電話呼をチェックし（S1）、上記呼が検出されたとき発信又は着信通信システムにおける情報発生装置（以下、商業情報リングバックトーン発生システム／装置という。）と接続し（S2）、通信待機中において、リングバックトーン又は案内メッセージの代わりに、音声、文字及び／又は画像の少なくとも1つの形式で商業情報リングバックトーン発生システムから発信側電話機に対して商業情報を送出し始め（S3）、所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記商業情報リングバックトーン発生システムから着信電話機に対して接続を要求し（S4）、上記発信電話機に対して上記商業情報を送出しつづける（S5）ステップと、

（b）上記着信電話機が上記接続要求を受理したか否かをチェックし（S6）、上記接続要求が受理されなかったときに商業情報リングバックトーンが提供されてから所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過したか否かをチェックし（S11）、上記第2の時間以内に電話接続を失敗したか否かをチェックし（S14）、上記電話接続を失敗しなかったときに上記発信電話機に対して上記商業情報リングバックトーンを提供しつづける（S5）ステップと、

（c）ステップS6において上記電話接続がなされたとき上記商業情報リングバックトーンの提供を中止し（S7）、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し（S8）、上記通信が終了したか否かをチェックし（S9）、上記通信が終了したとき上記通信回線の接続を切断する（S10）ステップと、

（d）上記ステップS11において上記接続要求から所定の第2の時間が経過したとき上記商業情報リングバックトーンの送出を中止し（S12）、発信交換システムと着信交換システムとの間に中継回線を接続する（S13）ステップと、

（e）上記接続要求を失敗したとき上記商業情報リングバックトーンの送出を中

止し（S15）、上記発信交換機と上記着信交換機との間の中継回線を解放し（S16）、次の接続要求があったか否かをチェックし（S17）、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に対して上記商業情報を送出し始める（S3）ステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項2】 上記ステップS4において所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記着信電話機に対して接続を要求し、リングバックトーン聴取モードが設定されたとき、上記商業情報リングバックトーンの送出を中止し、上記発信電話機に対して元のリングバックトーン又は案内メッセージを送出し始め、上記着信電話機が上記要求を受理したか否かをチェックし（S19）、上記要求が受理されたときに上記リングバックトーン又は上記案内メッセージの提供を中止し（S20）、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し（S21）、上記通信が終了したか否かをチェックし（S22）、上記発信電話機と上記着信電話機との間の通信回線の接続を切断するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】 上記ステップ（a）において、加入者が、CDMA、PCS、TDMA、GSM、AMPS及びIMT-2000方式の電話機、画像電話機、衛星電話機、インターネット電話機の任意の1つを含む通常の電話機又は移動体電話機を用いて着信電話番号に対して発呼するときに、予め登録された加入者は上記着信電話番号を用いて着信電話番号に対して発呼し、加入者が特別な番号に発呼し、もしくは加入者が自動応答応用システム（ARS（自動応答システム）、VMS（音声メーリングシステム）、VISS（音声情報サービスシステム）、PPS（プリペイドシステム）など）に対して発呼するとき、上記商業情報提供サービスは、通信の待機中において、メロディのような音声、広告のような文字、及び／又は広告画像のような画像の少なくとも1つの形式で上記発信電話機に対してメロディ、広告又は広告画像の形式で商業情報を送出することを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項4】 上記商業情報リングバックトーン発生システムが上記発信交換システムにおける市外交換局として用いられるときにおいて、

上記発信電話機が発信交換システムに対して発呼するときに、上記発信交換シ

システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して接続を要求し、アドレス完了メッセージ（ACM）を上記発信交換システムに送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムからの接続を確認し、有料のリングバックトーン方式のとき、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに応答メッセージ（ANM）を送出することにより着信接続に対して応答し、上記商業情報リングバックトーンを上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に送信し、所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過した後、上記通信の接続を失敗したときは上記商業情報リングバックトーンを中止するステップと、

上記商業情報の送出の開始から所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより、上記商業情報リングバックトーン発生システムから着信電話機に対して着信電話機のための接続を要求し、上記アドレス完了メッセージ（ACM）を上記商業情報リングバックトーン発生システムに送出することにより上記着信交換システムからの接続を確認し、上記着信交換システムから上記着信電話機を鳴動させ、上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムにコールプロgresメッセージ（CPG）を送出し、着信者が着信電話機を用いて呼を受信したとき、応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して上記着信電話機の接続を応答し、無料のリングバックトーン方式のときに上記商業情報リングバックトーンの送出を中止することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに対して着信電話機の接続を応答し、有料のリングバックトーン方式のときに上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに対する商業情報リングバックトーンの送出を中止するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

発信者が上記通信を切断するときに切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システム

に対して切断を要求し、切断完了信号（RLC）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに対して上記切断を確認し、切断メッセージ（REL）を送出することにより、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムに対して切断を要求し、切断完了信号（RLC）を送出することにより上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して上記切断を確認し、上記着信交換システムから上記着信電話機との回線を切断することにより上記通信を終了させるステップとをさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項5】 上記商業情報リングバックトーン発生システムが上記発信交換システムにおける端局として用いられるときにおいて、

上記発信電話機が発信交換システムに対して発呼するときに、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して接続を要求し、アドレス完了メッセージ（ACM）を上記発信交換システムに送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムからの接続を確認するステップと、

有料のリングバックトーン方式のとき応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに対して着信接続に対して応答するステップと、

上記商業情報を上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に送信し、所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過した後、上記通信の接続を失敗したときは上記商業情報リングバックトーンを中止するステップと、

上記商業情報の送出の開始から所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより、上記発信交換システムから上記着信交換システムに対して着信電話機のための接続を要求し、上記アドレス完了メッセージ（ACM）を上記商業情報リングバックトーン発生システムに送出することにより上記着信交換システムからの接続を確認し、上記着信交換システムから上記着信電話機を鳴動させ、上記着信交換システムから上記発信交換システムにコールプログレスメッセージ（CPG）を送出し、

着信者が着信電話機を用いて呼を受信したとき、応答メッセージ (A N M) を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムに対して上記着信電話機の接続を応答し、上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して切断メッセージを送出することにより、上記発信交換システムから商業情報リングバックトーンの中止を要求するステップと、

切断メッセージ (R E L) を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに対して切断を確認するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

発信者が上記通信を切断するときに切断メッセージ (R E L) を送出することにより上記発信交換システムから上記着信交換システムに対して切断を要求し、切断完了メッセージ (R L C) を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムに対して切断を確認し、上記着信交換システムから上記着信電話機への回線を切断することにより上記通信を終了させるステップとをさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項6】 上記発信交換システムにおける上記商業情報リングバックトーン発生装置が商業情報リングバックトーンを発生するように用いられるときにおいて、

上記発信電話機を用いて上記発信交換システムに対して発呼し、上記発信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生装置に対して接続を要求し、上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記発信交換システムに対して接続を確認するステップと、

上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記発信電話機に対して商業情報リングバックトーンを送信し、所定の第2の時間 (B-タイムアウト) が経過した後、上記接続を失敗したとき、上記商業情報リングバックトーンを中止するステップと、

上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から所定の第1の時間 (A-タイムアウト) が経過した後、上記発信交換システムから上記初期アドレスメッセージ (I A M) を送出することにより、上記着信交換システムに対して接続を要

求し、上記アドレス完了メッセージ（ACM）を上記着信交換システムから送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し、上記着信交換システムから上記着信電話機を鳴動させ、上記着信交換システムから上記発信交換システムに対してコールプログレスメッセージ（CPG）を送出し、着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき、上記着信交換システムから応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答し、上記発信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生装置への商業情報リングバックトーンの切断を要求するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機との間の通信回線を接続するステップと、

上記発信電話機が上記発信交換システムから回線切断されるときに、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから上記着信交換システムに対して切断を要求し、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより、上記着信交換システムから上記発信交換システムへの切断を確認し、上記着信電話機を上記着信交換システムから回線切断することにより上記通信を終了させるステップとをさらに備えたことを特徴とする方法。

【請求項7】 上記着信交換システムの外側の上記商業情報リングバックトーン発生装置が商業情報リングバックトーンを発生するように用いられるときにおいて、

上記発信電話機を用いて上記発信交換システムに対して発呼し、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記着信交換システムに対して接続を要求し、上記着信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して接続を要求し、アドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記着信交換システムへの接続を確認し、上記着信交換システムからACMを送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し、応答メッセージ（ANM）を送出することにより商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの接続を応答し、応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの接続を応答するステップと、

上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に対して商業情報リングバックトーンを送信し、所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過した後、上記接続を失敗したとき、上記商業情報リングバックトーンを中止するステップと、

上記商業情報リングバックトーンを送信の開始から所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記商業情報リングバックトーン発生システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの接続を確認し、上記着信交換システムから上記着信電話機を鳴動させ、上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムにコールプロGRESSメッセージ（CPG）を送出し、着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき、上記着信交換システムから応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの着信接続に応答するステップと、

無料のリングバックトーン方式のときに、商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの商業情報リングバックトーンを中止し、応答メッセージ（ANM）を送出することにより接続を応答し、有料のリングバックトーン方式のときに、商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムへの商業情報リングバックトーンを中止するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記着信電話機が上記発信交換システムから回線切断されるときに、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して商業情報リングバックトーンの切断を要求し、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムへの切断を確認し、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの切断を要求し、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより、上記着信交換システムから上記商業情報リング

バックトーン発生システムへの切断を確認し、上記着信電話機を上記着信交換システムから回線切断することにより上記通信を終了させるステップとをさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項8】 上記商業情報リングバックトーン発生システムが上記着信交換システムの外側の端局として設定されている場合において、

上記発信電話機を用いて上記発信交換システムに発呼し、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し、上記着信交換システムからの初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの接続を要求し、アドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの接続を確認し、アドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記着信交換システムから上記着信交換システムへの接続を確認し、有料のリングバックトーン方式のときに、応答メッセージ（ANM）を送出することにより商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの着信接続に応答し、応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に対して上記商業情報リングバックトーンを送信し、所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過した後、上記接続を失敗したとき、上記商業情報リングバックトーンを中止するステップと、

上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムへの商業情報リングバックトーンの切断を要求し、その中止を要求するステップと、

上記発信電話機を用いて上記発信交換システムに発呼し、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し、上記着信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの接続を要求し、アドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの接続を

確認し、アドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの接続を確認し、有料のリングバックトーン方式のときに、応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの着信接続に応答し、応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに上記商業情報リングバックトーンを送信し、所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過した後、上記接続を失敗したとき、上記商業情報リングバックトーンを中止するステップと、

上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から所定の第1の時間（A-タイムアウト）を経過した後、上記着信電話機が鳴動し、着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき、切断メッセージ（REL）を送出することにより、上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して商業情報リングバックトーンの切断を要求し、その中止を要求するステップと、

無料のリングバックトーン方式のときに、上記商業情報リングバックトーン発生システムから切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記着信交換システムに対する切断を確認し、上記着信交換システムから応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記発信電話機が上記発信交換システムから回線切断されたときに切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから上記着信交換システムに対して切断を要求し、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムに対する切断を確認し、上記着信電話機を上記着信交換システムから回線接続の切断を行うことにより上記通信を終了させるステップとをさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項9】 上記商業情報リングバックトーンが上記着信交換システムにおける上記商業情報リングバックトーン発生装置を用いて発生された場合において、

上記発信電話機を用いて上記発信交換システムに発呼し、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し、上記発信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生装置への接続を要求し、上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記着信交換システムへの接続を応答し、有料のリングバックトーン方式のときに、応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの接続を応答するステップと、

上記着信交換システムにおける上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記発信電話機に対して上記商業情報リングバックトーンを送信するステップと、

上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記発信電話機への商業情報リングバックトーンの送信の開始から所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記着信交換システムによって上記着信電話機が鳴動するとき、上記着信交換システムから上記発信交換システムに対してコールプログレスメッセージ（CPG）を送信し、商業情報リングバックトーン発生システムに対して上記商業情報リングバックトーンの中止を要求するステップと、

上記発信電話機を用いて上記発信交換システムに発呼し、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージを送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し、上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生装置への接続を要求し、上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記着信交換システムへの接続を応答し、有料のリングバックトーン方式のときに応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの接続を応答するス

テップと、

上記着信交換システムにおける上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記発信電話機に上記商業情報リングバックトーンを送信するステップと、

上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記発信電話機への上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記着信交換システムによって上記着信電話機を鳴動させるときに、上記着信交換システムから上記発信交換システムに対してコールプログレスメッセージ（CPG）を送信し、着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したときに上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記商業情報リングバックトーン発生装置に対して上記商業情報リングバックトーンの中止を要求するステップと、

無料のリングバックトーン方式のときに、応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの着信接続に回答するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記発信電話機が上記発信交換システムから回線接続の切断がされるときに、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから上記着信交換システムへの切断を要求し、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの切断を確認し、上記着信電話機を上記着信交換システムから回線接続を切断することにより上記通信を終了させるステップとをさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項10】 商業情報案内放送が商業情報案内放送発生システムを用いることにより提供される場合において、

上記発信電話機が上記着信交換システムに発呼したとき初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記発信交換システムから商業情報案内放送発生システムへの接続を要求し、上記商業情報案内放送発生システムからアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し、有料の放送案内方式のときに上記商業情報案内放送発生システムか

ら応答メッセージ（A NM）を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記商業情報案内放送発生システムから上記発信電話機に上記商業情報案内放送を送信し、所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過した後、上記通信接続を失敗したとき、上記商業情報案内放送を中止するステップと、

上記商業情報の送信の開始から所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、初期アドレスメッセージ（I AM）を送出することにより上記商業情報案内放送発生システムから上記着信交換システム又は自動応答応用システム（A R S、V M S等）への接続を要求し、上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムからアドレス完了メッセージ（A C M）を送出することにより上記商業情報案内放送発生システムへの接続を確認し、上記着信交換システムによって上記着信交換システムが上記着信電話機を鳴動させた後、上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムから上記商業情報案内放送発生システムに対してコールプログレスメッセージ（C P G）を送信し、着信者が上記着信電話機を用いて発呼し、上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムから上記商業情報案内放送発生システムへの着信接続に応答するステップと、

無料の案内放送方式のときに、上記商業情報案内放送を中止しかつ応答メッセージ（A NM）を送信することにより上記商業情報案内放送発生システムから上記発信交換システムへの着信接続に応答し、有料の案内放送方式のときに、上記商業情報案内放送を中止するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機との間の通信回線を接続するステップと、

上記発信電話機が上記発信交換システムから回線切断されたときに、切断メッセージ（R E L）を送出することにより上記発信交換システムから上記商業情報案内放送発生システムへの切断を要求し、切断完了メッセージ（R L C）を送出することにより上記商業情報案内放送発生システムから上記発信交換システムへの切断を確認し、上記商業情報案内放送発生システムから切断メッセージ（R E L）を送出することにより上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムへの切断を要求し、切断完了メッセージ（R L C）を送出することにより上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムからの上記商業情報案内放送発生

システムへの切断を確認し、上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムから上記着信電話機の回線接続の切断を行うことにより上記通信を終了させるステップとをさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項11】 商業情報案内放送が商業情報案内放送装置及び自動応答応用システムにおける自動応答応用装置（ARS、VMS等）を用いて提供される場合において、

上記発信電話機が上記発信交換システムに対して発呼するときに、初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記発信交換システムから上記自動応答応用システムへの接続を要求し、上記自動応答応用システムからアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し、上記自動応答応用システムから上記商業情報案内放送装置への接続を要求し、上記商業情報案内放送装置から自動応答応用システムへの接続を応答し、有料の案内放送方式のとき、上記自動応答応用システムから応答メッセージを送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記商業情報案内放送装置から上記発信電話機に対して上記商業情報案内放送を送信し、所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記商業情報案内放送の中止を要求するステップと、

上記自動応答応用システムからARS又はVMS等を含む自動応答応用装置への接続を要求し、上記自動応答応用装置から上記自動応答応用システムへの接続を応答し、有料の案内放送方式のときに上記自動応答応用システムから応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記発信電話機と上記自動応答応用装置との間に通信回線を接続するステップと、

上記発信電話機が上記発信交換システムから回線切断されたときに切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから自動応答応用システムへの切断を要求し、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記自動応答応用システムから上記発信交換システムへの切断を確認し、上記自動応答応用装置を上記自動応答応用システムから回線接続を切断するステップと

をさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項12】 上記商業情報リングバックトーンが知能網における上記商業情報リングバックトーン発生システムを用いて発生される場合において、

発信電話機を発信交換システムに発呼させ、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することによりサービス交換ポイント（SSP）への接続を要求し、上記サービス交換ポイントからサービス制御ポイント（SCP）に対して分析された情報を要求し、上記サービス制御ポイントから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対してリソース占有を要求し、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記サービス制御ポイントにリソース占有に応答し、上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントにリソース接続を要求し、上記サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの接続を要求するステップと、

アドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記サービス交換ポイントを介して上記発信交換システムへの接続を確認し、有料のリングバックトーン方式のときに、上記サービス交換ポイントから応答メッセージを送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に対して商業情報リングバックトーンを送信するステップと、

上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から所定の第1の時間（タイムアウト）が経過した後、上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントに対して分析された情報の応答を要求し、上記サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記サービス交換ポイントへの接続を確認し、上記着信交換システムによって上記着信電話機を鳴動させ、上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントに対してコールプログレスメッセージ（CPG）を送信し、着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき、上記着信交換システム

から応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記サービス交換ポイントへの着信接続に応答し、上記サービス交換ポイントから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して切断メッセージを送出することにより上記商業情報リングバックトーンを中止するステップと、

有料のリングバックトーン方式のときに、上記サービス交換ポイントから応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機とを接続するステップと、

上記発信電話機が上記発信交換システムから回線切断されるときに、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから上記サービス交換ポイントに対して切断を要求し、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記サービス交換ポイントから上記発信交換システムへの切断を確認し、切断メッセージ（REL）を送信することにより上記サービス交換ポイントから上記着信交換システムへの切断を要求し、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントへの切断を確認し、上記着信交換システムから上記着信電話機を回線接続の切断を行うことにより上記通信を終了させるステップとをさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項13】 上記商業情報リングバックトーンが知能網におけるインテリジェント周辺装置（IP）の商業情報リングバックトーン発生装置を用いて発生される場合において、

上記発信電話機を上記発信交換システムに接続し、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することによりサービス交換ポイントへの接続を要求し、上記サービス交換ポイント（SSP）からサービス制御ポイント（SCP）に対して分析された情報を要求し、上記サービス制御ポイントから上記インテリジェント周辺装置（IP）に対してリソース占有を要求し、上記インテリジェント周辺装置から上記サービス制御ポイントにリソース占有に応答し、上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントに対してリソース接続を要求し、上記サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージ（IAM

)を送出することによりインテリジェント周辺装置への接続を要求するステップと、

アドレス完了メッセージ (ACM) を送出的ることにより上記インテリジェント周辺装置から上記サービス交換ポイントを介して上記発信交換システムへの接続を確認し、有料のリングバックトーン方式のときに、上記サービス交換ポイントから応答メッセージ (ANM) を送出的ることにより上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に対して商業情報リングバックトーンを送信するステップと、

上記商業情報リングバックトーンの送信の開始から所定の第1の時間 (A-タイムアウト) が経過した後、上記着信電話機への分析された情報の応答を要求し、上記サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージ (IAM) を送出的ることにより上記着信交換システムへの接続を要求し、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージ (ACM) を送出的ることにより上記サービス交換ポイントへの接続を確認し、上記着信交換システムによって上記着信電話機を鳴動させ、上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントに対してコールプログレスメッセージ (CPG) を送信し、着信者が上記着信電話機を動作させたときに、応答メッセージ (ANM) を送出的ることにより上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントへの着信接続に応答し、上記サービス交換ポイントから上記インテリジェント周辺装置に対して切断メッセージを送出的ることにより上記商業情報リングバックトーンを中止するステップと、

有料のリングバックトーン方式のときに、上記サービス交換ポイントから応答メッセージを送出的ることにより上記発信交換システムへの着信接続に応答するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機とを接続するステップと、

上記発信電話機が上記発信交換システムから回線切断されたときに切断メッセージ (REL) を送出的ることにより上記発信交換システムから上記サービス交換ポイントに対して切断を要求し、切断完了メッセージ (RLC) を送出的ることにより上記サービス交換ポイントから上記発信交換システムに対して切断を確認

認し、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記サービス交換ポイントから上記着信交換システムに対して切断を要求し、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントに対して切断を確認し、上記着信交換システムから上記着信電話機に対して回線接続の切断を行うことにより上記通信を終了させるステップとをさらに備えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項14】 加入者の接続方法は、一般加入者の通常の電話番号に対して発呼する方法と、予め登録された加入者によって着信者の通常の電話番号に対して発呼する方法と、特別な電話番号に対して発呼する方法とを含み、音声、文字又は画像の形式で商業情報リングバックトーンを発生するためのシステム構成は、装置内蔵型の形式と、システム内蔵型の形式と、知能網の形式とを含み、商業情報リングバックトーン発生装置と、商業情報リングバックトーン発生システムと、交換システムとを接続するためのプロトコルは、No. 7 ISUPと、R2MFCと、IPCと、X. 25と、TCP/IP等を含み、加入者の身元情報は性別、年齢別、地域別、時間帯別、及び所得別に分類され、上記発信電話機は、元のリングバックトーンの代わりに商業情報が、通信待機時において加入者の身元情報に基づいて選択的に、上記商業情報リングバックトーン発生システムから提供されることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項15】 上記リングバックトーン又は案内メッセージ以外の商業情報は、広告、音楽、ニュース、挨拶情報、天気、スポーツ、株式、ユーモア、娯楽、バイオリズム、占い、位置、芸能、料金のうちの少なくとも1つを含み、上記加入者は、有線通信加入者、もしくは移動体通信加入者などの無線通信加入者のうちの少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項16】 上記通信システムは、有線通信システム、又は発信側と着信側との間の通信のための移動体通信システムを含む無線通信システムのうちの少なくとも1つを含み、上記リングバックトーン又は案内メッセージ以外の商業情報は、音声形式と、文字形式と、又は画像形式のうちの少なくとも1つを有することを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項17】 通信待機中において上記リングバックトーンの代わりに、

上記リングバックトーン又は案内メッセージ以外の商業情報を加入者の発信電話機に送信する呼プロセス機能は、通信待機中において上記商業情報を上記発信電話機に送信するための第1のパターンと、通信待機中において上記リングバックトーン又は案内メッセージを固定された計数値とともに送信した後、商業情報を上記発信電話機に送信するための第2のパターンと、通信待機中において所定の時間の間、商業情報を送信した後、上記発信電話機にリングバックトーン又は案内メッセージを送信する第3のパターンと、通信待機中において上記リングバックトーン又は上記案内メッセージを固定された計数値とともに送信してから所定の時間の間、上記商業情報を上記発信電話機に送信した後、上記リングバックトーン又は案内メッセージを上記発信電話機に送信するための第4のパターンと、上記リングバックトーン又は案内メッセージ及び上記商業情報リングバックトーンを同時に送信するための第5のパターンとのパターンを、元のリングバックトーン又は元の案内メッセージ及び上記商業情報リングバックトーンとともに組み合わせ可能な複数のパターンのうちの少なくとも1つに適用されたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項18】 通常の電話機と、移動体電話機（CDMA、PCS、TDMA、GSM、AMPS、IMT-2000形式など）と、画像電話機と、衛星電話機と、インターネット電話機等を含む、発信電話機と、着信電話機と、加入者の通信回線と、交換システムの中に位置する中継通信回線とを含む通信システムを含む情報発生装置であって、

広告、音楽、総合情報（ニュース、天気、スポーツ、株価情報、ユーモア、娯楽など）、加入者情報（バイオリズム、占い、位置、芸能情報、株式、料金など）を含む商業情報を提供するための商業情報提供サーバと、

交換システム内に提供され、加入者通信回線を介して通信待機中において商業情報サーバから発信電話機に対して音声、文字又は画像の形式で商業情報リングバックトーンを提供するための音声／文字／画像／商業情報リングバックトーン発生装置と、

交換システムの外側に提供され、中継通信回線及び加入者通信回線を介して通信待機中において商業情報サーバから発信電話機に対して音声、文字又は画像の

形式で商業情報リングバックトーンを提供するための音声／文字／画像／商業情報リングバックトーン発生システムと、

地域別、年齢別、性別、時間帯別の基準で区分して加入者の身元情報を提供するための加入者の身元情報サーバとを備え、

上記商業情報リングバックトーンは上記加入者の身元情報に依存して提供されることを特徴とする情報発生装置。

【請求項19】 上記装置は、通信待機中において、自動応答システム（ARS）、音声メーリングシステム（VMS）から、音声情報サービスシステム（VISS）から加入者の発信電話機に対して、音声、文字又は画像の形式で、商業情報を発生することを特徴とする請求項18記載の情報発生装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、通信待機時において、広告、音楽、ニュースなどの商業情報リングバックトーンを発生する方法及び装置に関し、特に、電話発信者が、通常の電話機、移動体電話機(CDMA、PCS、TDMA、GSM、AMPS、IMT-2000方式)、画像電話機、衛星電話機、又はインターネット電話機を用いて、電話着信者又は自動応答応用システム(ARS、VMS、VISS、PPS)に対して発呼したとき、電話機を介して待機信号の音の代わりに、広告、音楽、ニュース情報などの種々の商業情報を音声、文字、画像の形式で発信者の電話機に提供することにより発信者が聞いたり見たりすることができる、通信待機時において、音声／文字／画像商業情報リングバックトーンを発生するための方法及び装置に関する。

【0002】

【従来の技術】

一般に、一般電話機や移動体電話機を用いる電話発信者が、特定の会社や加入者サービスセンターに電話をかけたときその商業広告を聞くことができる。これらの広告は、通信待機中において自然に流れてくるので非常に効果的であった。従来技術では、通信待機中において、“今しばらくお待ち下さい”、“別の電話に出ています”のようなメッセージが繰り返し発信者の電話機に対して発生されていた。最近、いくつかの移動体電話のための特定サービスシステムは、発信者の電話機に対して音声形式の広告を提供している。

【0003】

ユーザが電話呼を発呼したとき、ユーザは、待機中信号音又は、ある特定のサービスによって情報が提供される繰り返し音声の代わりに、複数の広告を提供される場合があり、いやな状態をリラックスさせたり、また、電話料金の割引を得ることができる。

【0004】

最近、薬局又はレストランにおいて、顧客に対して無料通話サービスを提供している。この無料通話サービスでは、10ないし15秒の間、広告を聞くだけで

顧客は無料の通話を行うことができる。

【0005】

しかしながら、上記従来の電話通話サービスにおいては、ユーザがまず広告の会社に対してダイヤルして広告を聞き、発呼したい電話番号を入力する必要がある。従って、時間を浪費したり不便な態様を生じさせるという問題点があった。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

本発明の目的は、上述の問題点を解決し、電話の発信者がバックグラウンドの音楽とともに音声、文字又は画像の形式で広告、音楽及びニュースを聞いたり見たりすることができ、商業の会社が商業情報を提供することにより利益を発生させることができ、広告会社は広告の生産性を最大にすることができる、音声／文字／画像の商業情報リングバックトーンを発生するための方法を提供することにある。

【0007】

本発明のもう一つの目的は上記方法を実行するために、通信待機中における情報発生装置を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】

上記の第1の目的を達成するために、加入者の発信電話機から着信側（加入者の着信電話機又は着信通信システム）への発呼が完了した後、着信側が受信するまでの通信待機中において、リングバックトーン又は案内メッセージの代わりに、発信電話機への商業情報の伝送を実行する呼プロセス機能を含む通信システムを用いて音声／文字／画像商業情報リングバックトーンを発生する方法であって

電話呼をチェックし（S1）、上記呼が検出されたとき発信又は着信通信システムにおける情報発生装置（以下、商業情報リングバックトーン発生システム／装置という。）と接続し（S2）、通信待機中において、音声、文字及び／又は画像の少なくとも1つの形式で商業情報リングバックトーン発生システムから発信側電話機に対して商業情報を送出し始め（S3）、所定の第1の時間（Aータ

タイムアウト)が経過した後、上記商業情報リングバックトーン発生システムから着信電話機に対して接続を要求し(S4)、上記発信電話機に対して上記商業情報を送出しつづける(S5)ステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受理したか否かをチェックし(S6)、上記接続要求が受理されなかったときに商業情報リングバックトーンが提供されてから所定の第2の時間(B-タイムアウト)が経過したか否かをチェックし(S11)、上記第2の時間以内に電話接続を失敗したか否かをチェックし(S14)、上記電話接続を失敗しなかったときに上記発信電話機に対して上記商業情報リングバックトーンを提供しつづける(S5)ステップと、

ステップS6において上記電話接続がなされたとき上記商業情報リングバックトーンの提供を中止し(S7)、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し(S8)、上記通信が終了したか否かをチェックし(S9)、上記通信が終了したとき上記通信回線の接続を切断する(S10)ステップと、

上記ステップS11において上記接続要求から所定の第2の時間(B-タイムアウト)が経過したとき上記商業情報リングバックトーンの送出を中止し(S12)、発信交換システムと着信交換システムとの間に中継回線を接続する(S13)ステップと、

上記接続要求を失敗したとき上記商業情報リングバックトーンの送出を中止し(S15)、上記発信交換機と上記着信交換機との間の中継回線を解放し(S16)、次の接続要求があったか否かをチェックし(S17)、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に対して上記商業情報を送出し始める(S3)ステップとを含むことを特徴とする方法が提供される。

【0009】

上記方法はさらに、上記ステップS4において所定の第1の時間(A-タイムアウト)が経過した後、上記着信電話機に対して接続を要求し、リングバックトーン聴取モードが設定されたとき、上記商業情報リングバックトーンの送出を中止し、上記発信電話機に対して元のリングバックトーン又は案内メッセージを送出し始め、上記着信電話機が上記要求を受理したか否かをチェックし(S19)、上記要求が受理されたときに上記リングバックトーン又は上記案内メッセージ

の提供を中止し（S20）、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し（S21）、上記通信が終了したか否かをチェックし（S22）、上記発信電話機と上記着信電話機との間の通信回線の接続を切断する（S23）ステップを含む。

【0010】

上記の第2の目的を達成するため、通常の電話機と、移動体電話機（CDMA、PCS、TDMA、GSM、AMPS、IMT-2000形式など）と、画像電話機と、衛星電話機と、インターネット電話機等を含む、発信電話機と、着信電話機と、加入者の通信回線と、交換システムの間に位置する中継通信回線とを含む通信システムを含む情報発生装置が提供され、上記装置は

広告、音楽、総合情報（ニュース、天気、スポーツ、株価情報、ユーモア、娯楽など）、加入者情報（バイオリズム、占い、位置、芸能情報、株式、料金など）を含む商業情報を提供するための商業情報提供サーバと、

交換システム内に提供され、加入者通信回線を介して通信待機中において商業情報サーバから発信電話機に対して音声、文字又は画像の形式で商業情報リングバックトーンを提供するための音声／文字／画像／商業情報リングバックトーン発生装置と、

交換システムの外側に提供され、中継通信回線及び加入者通信回線を介して通信待機中において商業情報サーバから発信電話機に対して音声、文字又は画像の形式で商業情報リングバックトーンを提供するための音声／文字／画像／商業情報リングバックトーン発生システムと、

地域別、年齢別、性別、時間帯別の基準で区分して加入者の身元情報を提供するための加入者の身元情報サーバとを備え、

上記商業情報リングバックトーンは上記加入者の身元情報に依存して提供される。

【0011】

【発明の実施の形態】

以下、本発明に係る好ましい実施形態について添付の図面を参照して説明する。

【0012】

図1を参照すると、図1は、音声／文字／画像の商業情報（広告、音楽、ニュース、株式、天気情報等）を有する電話リングバックトーンでサービスを提供するシステム構成図であり、上記システムは、一般電話機、画像電話機、移動体電話機、衛星電話機、インターネット電話機を含む発信電話機1と、着信電話機4と、交換システム内の加入者通信回線2と音声／文字／画像商業情報リングバックトーン発生装置3と、中継通信回線5と、音声／文字／画像商業情報リングバックトーン発生システム6と、商業情報提供サーバ7と、加入者の身元情報提供サーバ8と、電話局内の交換システム9とを含む。

【0013】

発信者が上記発信電話機1を用いて発呼すると、通信待機時間中において、広告、音楽、総合情報（ニュース、天気、スポーツ、株式評価、ユーモア、娯楽）及び加入者の身元情報（バイオリズム、占い、位置、芸能情報、株式、料金など）などを提供する商業情報提供サーバ7により、交換システムの外側に設けられた上記音声／文字／画像商業情報リングバックトーン発信システム6、又は交換システム内に設けられた上記音声／文字／画像商業情報リングバックトーン発生装置3を介して、上記発信電話機1に対して音声、文字又は画像の形式で広告、音楽、ニュースなどの商業情報が提供される。

【0014】

上記交換システム内に設けられた上記リングバックトーン発生装置3又は上記リングバックトーン発生システム6は、広告主、放送局、又は証券会社などの商業情報提供者の依頼により、音声、音楽、文字、又は画像の形式で商業情報を格納する。発信電話機1から発呼されたとき、通信待機中において、上記商業情報が、上記商業情報リングバックトーン発生装置3又は商業情報リングバックトーン発生システム6から加入者通信回線2を介して、上記商業情報が発信電話機1に提供される。

【0015】

図2は本発明に係る通信待機時において、音声／文字／画像の商業情報を提供するための方法を示したフローチャートである。

【0016】

この方法は、電話呼をチェックし（S1）、発呼が検出されると発信又は着信通信システムにおける情報発生装置（以下、“商業情報リングバックトーン発生システム／装置”）と接続し（S2）、通信待機中において、発信電話機へ元のリングバックトーン又は案内メッセージの代わりに、上記商業情報リングバックトーン発生システムから、例えば、広告、音楽、ニュース、天気、スポーツ、株式評価、ユーモア、バイオリズム、占い、芸能情報、位置、料金などの商業情報を、音声、又は文字、又は画像、又は音声及び文字、又は音声及び画像、又は文字及び画像、又は音声及び文字並びに画像で組み合わせられた少なくとも1つの形式で送出し始め（S3）、所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後に、上記商業情報リングバックトーンシステムから着信電話機への接続を要求し（S4）、上記商業情報を上記発信電話機に対して継続的に送信する（S5）ステップを含む。

【0017】

この方法はさらに、着信電話機が接続要求を受理したか否かをチェックして（S6）、もし接続要求が受理されていないとき上記商業情報リングバックトーンが発生されたときから、所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過したか否かをチェックし（S11）、もし第2の時間内であれば電話接続に失敗したか否かをチェックし（S14）、電話接続に失敗していなければ続けて上記発信電話機に対して商業情報リングバックトーンを提供する（S5）ステップを含む。

【0018】

この方法はさらに、もしステップS6において電話接続がなされると上記商業情報リングバックトーンの送出を中止し（S7）、上記発信電話機と上記着信電話機との間の通信回線を接続し（S8）、上記通信が終了したか否かをチェックし（S9）、もし通信が終了しているとき上記発信電話機と上記着信電話機との間の通信回線を切断する（S10）ステップを含む。

【0019】

この方法はさらに、ステップS11において上記接続要求を始めてから所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過した後、上記商業情報リングバックトーン

ンの送出を中止し（S12）、発信交換システムと着信交換システムとの間に中継回線を接続する（S13）ステップを含む。

【0020】

この方法はさらに、もし上記電話接続を失敗すると上記商業情報リングバックトーンの送出を中止し（S15）、上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間の中継回線を切断し（S16）、次の接続要求があるか否かをチェックし（S17）、上記商業情報リングバックトーン発生システムから商業情報を上記発信電話機に送出し始める（S3）ステップを含む。

【0021】

図3を参照すると、リングバックトーンの聴取モードに設定されているとき、この方法はさらに、上記ステップS4で所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、着信電話機への接続を要求し、商業情報リングバックトーンの送出を中止し、元のリングバックトーンを発信電話機に送出し（S18）、着信電話機が要求を受理したか否かをチェックし（S19）、上記要求が受理されたならば上記リングバックトーンの送出を中止し（S20）、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し（S21）、上記通信が終了したか否かをチェックし（S22）、上記発信電話機と上記着信電話機との間の通信回線を切断する（S23）ステップを含む。

【0022】

図4は、発信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生システムを用いたシステム間の接続構成図である。上記発信交換システムは、交換機、PABX及び他の交換機を含む。

【0023】

図5aは本発明の第1の実施形態に係る、発信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生システムを市外交換局として用いた商業情報リングバックトーン発生手順を示す図である。

【0024】

上記第1の実施形態は、上記発信電話機が上記発信交換機に対して発呼するとき（1）、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出

することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの接続を要求し
(2)、上記発信交換システムに対してアドレス完了メッセージ (ACM) を送出することにより、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記接続を確認し (3)、有料のリングバックトーン方式のとき、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換機へ応答メッセージ (ANM) を送出することにより着信接続に応答し (3-1)、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に商業情報リングバックトーン (広告、音楽、ニュース、株式、天気、占い等) を送出し、所定第2の時間 (B-タイムアウト) が経過した後、上記通信接続を失敗したとき、上記商業情報リングバックトーンの送出を中止する (4) ステップを含む。

【0025】

この方法はさらに、上記商業情報の送出の開始から所定の第1の時間 (A-タイムアウト) が経過した後、初期アドレスメッセージ (IAM) を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから着信交換システムに対して着信電話機のための接続を要求し (5)、上記商業情報リングバックトーン発生システムにアドレス完了メッセージ (ACM) を送出することにより上記着信交換システムからの接続を確認し (6)、上記着信交換システムから上記着信電話機を鳴動させ (7)、上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対してコールプログレスメッセージ (CPG) を送出し (8)、着信者が着信電話機において呼を受信したとき (10) 応答メッセージ (ANM) を送出することにより上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して着信電話機の接続を応答し (9)、無料のリングバックトーン方式のとき、上記商業情報リングバックトーンの送出を中止し、応答メッセージ (ANM) を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに対して上記着信電話機の接続を応答し (11)、有料のリングバックトーン方式のときに上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに対する上記商業情報リングバックトーンの送出を中止する (11-1) ステップを含む。

【0026】

この方法はさらに、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続する（12）ステップを含む。

【0027】

この方法はさらに、上記発信者が回線接続を切断するとき、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムとの回線接続の切断を要求し（14）、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムへの回線接続の切断を確認し（15）、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの回線接続の切断を要求し（16）、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムへの回線接続の切断を確認し（17）、上記着信交換システムから上記着信電話機との回線接続を切断することにより上記通信を終了させる（18）ステップを含む。

【0028】

図5bは本発明の第1の実施形態に係る、発信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生システムを端局として用いる商業情報リングバックトーンを発生するための手順を示す図である。

【0029】

この方法はさらに、上記発信電話機が上記発信交換システムに発呼するときに（1-1）、上記商業情報リングバックトーン発生システムから初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することによって上記商業情報リングバックトーン発生システムに対する接続を要求し（2-1）、アドレス完了メッセージ（ACM）を上記発信交換システムに対して送出的ることにより上記商業情報リングバックトーン発生システムからの接続を確認し（3-1）、有料のリングバックトーン方式のときに応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに対して着信接続に応答する（3-2）ステップを含む。

【0030】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に上記商業情報リングバックトーン（広告、音楽、ニュース、株式、天気、占い等）を送出し、所定の第2の時間（B-タイムアウト）が経過した後、上記接続を失敗するとき、上記商業情報リングバックトーンの送出を中止する（4-1）ステップを含む。

【0031】

この方法はさらに、上記商業情報の送出の開始から所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後（5-1）、初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから着信交換システムへの着信電話機のための接続を要求し、アドレス完了メッセージ（ACM）を上記発信交換システムに送出することにより上記着信交換システムからの接続を確認し（6-1）、上記着信交換システムから着信電話機を鳴動させ（7-1）、上記着信交換システムから上記発信交換システムに対してコールプログレスメッセージ（CPG）を送信する（8-1）ステップを含む。着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき（9-1）、着信接続は、応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムに対して着信電話機の接続を応答し（10-1）、切断メッセージを上記商業情報リングバックトーン発生システムに送出することにより上記発信交換システムから商業情報リングバックトーンの中止を要求する（11-2）ことにより実行される。

【0032】

この方法はさらに、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムに対して切断を確認し（11-3）、上記発信電話機と着信電話機との間に上記発信交換システムと上記着信交換システムを介して通信回線を接続する（12-1）ステップを含む。

【0033】

発信者が上記通信の回線を切断するとき（13-1）、この方法はさらに、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから上記着

信交換システムへの回線接続の切断を要求し（14-1）、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの回線接続の切断を確認し（15-1）、上記着信電話機を上記着信交換システムから回線接続を切断することにより上記通信を終了させる（16-1）ステップを含む。

【0034】

図6は、上記発信交換システムにおける商業情報リングバックトーン発生装置を用いたシステム間の接続を示す構成図である。

【0035】

図7は、本発明の第2の実施形態に係る、発信交換システムの商業情報リングバックトーン発生装置を用いた商業情報リングバックトーンを発生するための手順を示す図である。

【0036】

第2の実施形態は、上記発信交換システムに対して発信電話機から発呼し（21）、上記発信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムへの接続を要求し（22）、上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記発信交換システムへの接続を応答する（23）ステップを含む。

【0037】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記着信電話機に対して商業情報リングバックトーンを送信し、第2の時間（B-タイムアウト）が経過した後上記接続を失敗したとき、上記商業情報リングバックトーンの送出を中止する（24）ステップを含む。

【0038】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記発信交換システム（25）から初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し（26）、上記着信交換システムから着信電話機を鳴動させ（27）、上記商業情報リング

バックトーン発生システムから上記発信交換システムに対してコールプログレスメッセージ (CPG) を送信し (28)、着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき (29) 上記着信交換システムから応答メッセージ (ANM) を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答し (30)、上記発信交換システムから商業情報リングバックトーン発生装置に対する商業情報リングバックトーンの切断を要求する (31) ステップを含む。

【0039】

この方法はさらに、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続する (32) ステップを含む。

【0040】

この方法はさらに、上記発信電話機が上記発信交換機から回線切断されると (33)、切断メッセージ (REL) を送出することにより上記発信交換システムから上記着信交換システムへの切断を要求し (34)、切断完了メッセージ (RLC) を送出することにより上記着信交換機から上記発信交換機への切断を確認し (35)、上記着信交換機から上記着信電話機への回線接続を切断することにより上記通信を終了させる (36) ステップを含む。

【0041】

図8は、上記着信交換システムにおいて商業情報リングバックトーンシステムを用いたシステム間の接続を示す図である。この着信交換システムは、交換機、PABX及び他の交換機を含む。

【0042】

図9aは本発明の第3の実施形態に係る、上記商業情報リングバックトーン発生システムを着信交換システムの外側に設けられた市外交換局として用いた場合において商業情報リングバックトーンを発生するための手順を示す図である。

【0043】

第3の実施形態は、発信交換システムに対して発信電話機から発呼し (41)、発信交換システムから初期アドレスメッセージ (IAM) を送出することにより着信交換システムへの接続を要求し (42)、上記着信交換システムから初期アドレスメッセージ (IAM) を送出することにより上記商業情報リングバック

トーン発生システムへの接続を要求し(43)、アドレス完了メッセージ(ACM)を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記着信交換システムへの接続を確認し(44)、上記着信交換システムからACMを送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し(45)、応答メッセージ(ANM)を送出することにより商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの接続を応答し(45-1)、応答メッセージ(ANM)を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの接続を応答する(45-2)ステップを含む。

【0044】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機へ商業情報リングバックトーンを送出し、所定のB-タイムアウト時間が経過した後、上記接続を失敗したときに、上記商業情報リングバックトーンの送出を中止する(46)ステップを含む。

【0045】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から、所定の第1の時間(A-タイムアウト)が経過した後、商業情報リングバックトーン発生システムから初期アドレスメッセージ(IAM)を送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し(47)、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージ(ACM)を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの接続を確認し(48)、上記着信交換システムから上記着信電話機を鳴動させ(49)、上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対してコールプログレスメッセージ(CPG)を送出し(50)、着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき(52)上記着信交換システムから応答メッセージ(ANM)を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの着信接続に応答する(52)ステップを含む。この方法はさらに、商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムへの商業情報リングバックトーンを中止し、無料のリングバックトーン方式のときに、応答メッセージ(ANM)を送出することにより接続を応答し(53)、有料のリングバックトーン方式のときに、上記商業情報リングバ

ックトーン発生システムから上記発信交換システムへの商業情報リングバックトーンを中止する(53-1)ステップを含む。

【0046】

この方式はさらに、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続する(54)を含む。

【0047】

この方法はさらに、上記着信電話機が上記発信交換システムから回線接続を切断したとき(55)、切断メッセージ(REL)を送出することにより上記発信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムへの商業情報リングバックトーンの切断(56)を要求し、切断完了メッセージ(RLC)を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信交換システムへの切断を確認する(57)ステップを含む。

【0048】

この方法はさらに、切断メッセージ(REL)を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの切断を要求し(58)、切断完了メッセージ(RLC)を送出することにより上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生システムへの切断を確認し(59)、上記着信交換システムから上記着信電話機との回線接続を切断することにより上記通信を終了させる(60)ステップを含む。

【0049】

図9bは、本発明の第3の実施形態に係る、上記商業情報リングバックトーン発生システムを上記着信交換システムの外側に設けられた端局として用いる場合において商業情報リングバックトーンを発生する手順を示す図である。

【0050】

この方法はさらに、上記発信電話機を用いることによって上記発信交換システムに対して発呼し(41-1)、上記発信交換機から初期アドレスメッセージ(IAM)を送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し(42-1)、上記着信交換システムから初期アドレスメッセージ(IAM)を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの接続を要求し(4

3-1)、アドレス完了メッセージ(ACM)を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換システムへの接続を確認し(44-1)、アドレス完了メッセージ(ACM)を送出することにより上記着信交換システムから上記着信電話機への接続を確認する(45-3)ステップを含む。

【0051】

この方法はさらに、有料のリングバックトーン方式のときに、応答メッセージ(ANM)を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記着信交換機への着信接続に応答し(45-4)、応答メッセージ(ANM)を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの着信接続応答をする(45-5)ステップを含む。

【0052】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報リングバックトーンを送信し、所定のB-タイムアウトの時間が経過した後、上記通信を失敗したとき、上記商業情報リングバックトーンの送出を中止する(46-1)ステップを含む。

【0053】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から所定の第1の時間(A-タイムアウト)が経過した後、上記着信電話機を鳴動させ(47-1)着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき(48-1)、切断メッセージ(REL)を送出することにより上記着信交換機から上記商業情報リングバックトーン発生システムへの商業情報リングバックトーンの切断を要求し、その中止を要求する(49-1)ステップを含む。

【0054】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーン発生システムから切断完了メッセージ(RLC)を送出することにより上記着信交換システムに対して切断を要求し(50-1)、無料のリングバックトーン方式のときに、上記着信交換機から応答メッセージ(ANM)を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答する(51-1)ステップを含む。

【0055】

この方法はさらに、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続する（52-1）ステップを含む。

【0056】

この方法はさらに、上記発信電話機が上記発信交換システムからの回線切断されるとき（53-2）、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムから上記着信交換システムに対して切断を要求し（54-1）、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの回線の切断を確認し（55-1）、上記着信交換システムから上記着信電話機への回線接続を切断することにより上記通信を終了させる（56-1）ステップを含む。

【0057】

図10は、上記着信交換システムの商業情報リングバックトーン発生装置を用いたシステム間の接続を示す構成図である。

【0058】

図11は、本発明の第4の実施形態に係る、着信交換システムの商業情報リングバックトーン発生システムを用いた場合における商業情報リングバックトーンを発生するための手順を示す図である。

【0059】

第4の実施形態は、上記発信電話機を用いて上記発信交換システムに発呼し（61）、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージを送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し（62）、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し（63）、上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生装置への接続を要求し（64）、上記商業情報リングバックトーン発生装置から上記着信交換機に対する接続を応答し（65）、有料のリングバックトーン方式のときに、応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの接続を応答する（65-1）ステップを含む。

【0060】

この方法はさらに、上記着信交換システムにおける上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に対する上記商業情報リングバックトーンを送出する(66)ステップを含む。

【0061】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から、所定の第1の時間(A-タイムアウト)が経過した後、上記着信電話機を鳴動させた(67)とき、上記着信交換システムから上記発信交換システムに対してコールプログレスメッセージ(CPG)を送出し(68)、着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき(69)、上記着信交換システムから上記商業情報リングバックトーン発生装置に対して商業情報リングバックトーンの送出の中止を要求する(70)ステップを含む。この方法はさらに、無料のリングバックトーン方式のときに、応答メッセージ(ANM)を送信することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの着信接続に応答する(70-1)ステップをさらに含む。

【0062】

この方法はさらに、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し(71)、上記発信電話機が上記発信交換システムから回線切断されると(72)、切断メッセージ(REL)を送出することにより上記発信交換システムから上記着信交換システムに対して切断の要求をし(73)、切断完了メッセージ(RLC)を送出することにより上記着信交換システムから上記発信交換システムへの切断を確認し(74)、上記着信交換機から上記着信電話機に対して回線接続を切断することにより上記通信を終了させる(75)ステップを含む。

【0063】

図12は、商業情報案内放送発生システムを用いたシステム間の接続を示す構成図である。

【0064】

図13は、本発明の第5の実施形態に係る、商業情報案内放送発生システムを用いた商業情報案内放送を発生するための手順を示す図である。

【0065】

第5の実施形態はさらに、上記発信電話機が上記発信交換システムに発呼するとき(81)、初期アドレスメッセージ(IAM)を送出することにより上記発信交換システムから上記商業情報案内放送発生システムへ接続を要求し(82)、上記商業情報案内放送発生システムからアドレス完了メッセージ(ACM)を送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し(83)、有料の案内放送方式のときに、上記商業情報案内放送発生システムから応答メッセージ(ANM)を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答する(83-1)ステップを含む。

【0066】

この方法はさらに、上記商業情報案内放送発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報案内放送(広告、音楽、ニュース、株式、天気、占い等)を送出し、所定の第2の時間(B-タイムアウト)が経過した後、上記通信接続を失敗したとき、上記商業情報案内放送の送出を中止する(84)ステップを含む。

【0067】

この方法はさらに、上記商業情報案内放送の送出の開始から、所定の第1の時間(A-タイムアウト)が経過した後、初期アドレスメッセージ(IAM)を送出することにより上記商業情報案内放送発生システムから上記着信交換システム又は自動応答応用システム(ARS、VMSなど)に対して接続を要求し(85)、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージ(ACM)を送出することにより商業情報案内放送発生システムへの接続を確認し(86)、上記着信電話機を鳴動させた(87)後、上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムから上記商業情報案内放送発生システムに対してコールプログレスメッセージ(CPG)を送出し(88)、着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信したとき(89)、上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムから上記商業情報案内放送発生システムへの着信接続に応答する(90)ステップを含む。

【0068】

この方法はさらに、無料の案内放送方式のときに、上記商業情報案内放送を中止しかつ応答メッセージを送出することにより上記商業情報案内放送発生システ

ムから上記発信交換システムへの着信接続に応答し(91)、有料の案内放送方式のときに、上記商業情報案内放送の送出を中止する(91-1)ステップを含む。

【0069】

この方法はさらに、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続する(92)ステップを含む。

【0070】

この方法はさらに、上記発信電話機が上記発信交換システムからの回線接続を切断すると(93)、切断メッセージ(REL)を送出することにより上記発信交換システムから上記商業情報案内放送発生システムへの回線接続の切断を要求し(94)、切断完了メッセージ(RLC)を送出することにより上記商業情報案内放送発生システムから上記発信交換システムへの回線接続の切断を確認する(95)ステップを含む。

【0071】

この方法はさらに、商業情報案内放送発生システムから切断メッセージ(REL)を送出することにより上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムへの回線接続の切断を要求し(96)、切断完了メッセージ(RLC)を送出することにより上記着信交換システムから上記商業情報案内放送発生システムへの回線接続の切断を確認し(97)、上記着信交換システム又は上記自動応答応用システムから上記着信電話機との回線接続を切断することにより上記通信を終了させる(98)ステップを含む。

【0072】

図14は、自動応答応用システムの商業情報案内放送発生システムを用いたシステム間の接続を示す構成図である。自動応答応用システムはARS(自動応答システム)、VISS(音声情報サービスシステム)、PPS(プリペイドシステム)などを含む。商業情報案内放送は、広告、音楽、ニュース、株式、天気等を含む。

【0073】

図15は、本発明の第6の実施形態に係る、自動応答応用システムの商業情報

案内放送発生装置を用いた商業情報案内放送を発生するための手順を示す図である。

【0074】

図15を参照すると、上記商業情報案内放送は、上記音声／文字／画像商業情報案内放送発生装置と自動応答応用装置を含む自動応答応用システムの商業情報案内放送発生装置を用いて発生される。

【0075】

第6の実施形態は、上記発信電話機が上記発信交換システムに対して発呼するとき初期アドレスメッセージ（IAM）を送出することにより上記発信交換システムから上記自動応答応用システムへの接続（102）を要求し、上記自動応答応用システムからアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記発信交換システムへの接続を確認し（103）、上記発信交換システムから上記自動応答応用システムに接続を要求し（104）、上記商業情報案内放送発生装置から上記自動応答応用システムへの接続を応答し（105）、有料の案内放送方式のときに、上記自動応答システムから応答メッセージを送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答する（105-1）ステップを含む。

【0076】

この方法はさらに、上記商業情報案内放送発生装置から上記発信電話機に対して上記商業情報案内放送を送信し（106）、所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、上記商業情報案内放送送出の中止を要求する（107）ステップを含む。

【0077】

この方法はさらに、上記自動応答応用システムから上記自動応答応用装置への接続を要求し（108）、上記自動応答応用装置から上記自動応答応用システムへの接続を応答し（109）、無料の案内放送方式のときに、上記自動応答応用システムから応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答する（109-1）ステップを含む。

【0078】

この方法はさらに、上記発信電話機と上記自動応答応用装置との間に通信回線

を接続する(110)ステップを含む。

【0079】

この方法はさらに、上記発信電話機が上記発信交換システムから回線接続を切断したとき(111)、切断メッセージ(REL)を送出することにより上記発信交換システムから上記自動応答応用システムに対して切断を要求し(112)、切断完了メッセージ(RLC)を送出することにより上記自動応答応用システムから上記発信交換システムに対して切断を確認し(113)、上記自動応答応用システムから上記自動応答応用装置への回線接続を切断する(114)ステップを含む。

【0080】

図16は、知能網上において上記商業情報リングバックトーン発生システムを用いたシステム間の接続を示す構成図である。

【0081】

図17は、本発明の第7の実施形態に係る、知能網上において商業情報リングバックトーン発生システムを用いた商業情報リングバックトーンを発生するための手順を示す図である。

【0082】

第7の実施形態は、上記発信電話機から上記発信交換システムに対して発呼し(120)、上記発信交換システムから初期アドレスメッセージ(IAM)を送出することによりサービス交換ポイント(SSP)に対してサービスの接続を要求し(121)、上記サービス交換ポイント(SSP)から上記サービス制御ポイント(SCP)に対して分析された情報を要求し(122)、上記サービス交換ポイント(SCP)から商業情報リングバックトーン発生システムに対してリソース占有を要求し(123)、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記サービス制御ポイントに対してリソース占有に応答し(124)、上記サービス交換ポイントから上記サービス交換ポイントに対してリソース接続を要求し(125)、上記サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージ(IAM)を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムへの接続を要求する(126)ステップを含む。

【0083】

この方法はさらに、アドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記サービス交換ポイントを介して上記発信交換システムへの接続を確認し（127）、有料のリングバックトーン方式のときに上記サービス交換ポイントから応答メッセージを送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答する（127-1）ステップを含む。

【0084】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に対して上記商業情報リングバックトーン（広告、音楽、ニュース、株式、天気、占い等）を送出する（128）ステップを含む。

【0085】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から、所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、サービス制御ポイントからサービス交換ポイントに対して分析された情報の応答を要求し、サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージを送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し（129）、上記サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージを送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し（130）、上記着信交換機からアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記サービス交換ポイントへの接続を確認し（131）、上記着信交換システムによって上記着信電話機を鳴動させ（132）、上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントに対してコールプログレスメッセージ（CPG）を送出する（133）ステップを含む。着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信すると（134）、この方法は、上記着信交換システムから応答メッセージ（ANM）を送出することにより上記サービス交換ポイントへの着信接続（135）に응答し、上記サービス交換ポイントから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して切断メッセージ（REL）を送出することにより上記商業情報リングバックトーンの送出を中止するステップを含む。

【0086】

この方法はさらに、無料のリングバックトーン方式のときに、上記サービス交換ポイントから応答メッセージ (ANM) を送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答する (137) ステップを含む。

【0087】

この方法はさらに、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続する (138) ステップを含む。

【0088】

この方法はさらに、上記発信電話機が上記発信交換システムから切断されると (139)、切断メッセージ (REL) を送出することにより発信交換システムからサービス交換ポイントへの回線接続の切断 (140) を要求し、切断完了メッセージ (RLC) を送出することにより上記サービス交換ポイントから上記発信交換システムへの回線接続の切断を確認する (141) ステップを含む。

【0089】

この方法はさらに、切断メッセージ (REL) を送出することにより上記サービス交換ポイントから上記着信交換システムへの回線接続の切断を要求し (142)、切断完了メッセージ (RLC) を送出することにより上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントへの回線接続の切断を確認し (143)、上記着信交換機から上記着信電話機を切断することにより上記通信を終了させる (144) ステップを含む。

【0090】

上記SSPは端局交換機として用いられるときに、それは、局間信号方式 (No. 7, ISUP、R2MFCなど) を用いて音声通信交換装置とともに動作し、もしくは、上記SSPがローカル交換機として用いられるときに、それは、IPC (プロセス間通信) を用いて音声通信交換装置とともに動作する。

【0091】

図18は、知能網上においてIP (インテリジェント周辺装置) における商業情報リングバックトーン発生装置を用いたシステム間の接続を示す構成図である。

。

【0092】

図19は、本発明の第8の実施形態に係る、知能網においてIPの商業情報リングバックトーン発生装置を用いて商業情報リングバックトーンを発生するための手順を示す図である。

【0093】

第8の実施形態は、発信電話機を発信交換機に接続し(160)、上記発信交換機から初期アドレスメッセージ(IAM)を送出することによりサービス交換ポイントへの接続を要求し(161)、上記サービス交換ポイント(SSP)から上記サービス制御ポイント(SCP)に対して分析された情報を要求し(162)、上記サービス制御ポイントから上記インテリジェント周辺装置に対してリソース占有を要求し(163)、上記インテリジェント周辺装置から上記サービス制御ポイントに対してリソース占有に応答し(164)、上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントに対してリソース接続を要求し(165)、上記サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージ(IAM)を送出することにより上記インテリジェント周辺装置への接続を要求する(166)ステップを含む。

【0094】

この方法はさらに、アドレス完了メッセージ(ACM)を送出することにより上記インテリジェント周辺装置から上記サービス交換ポイントを介して上記発信交換システムへの接続を確認し(167)、有料のリングバックトーン方式のときに、上記サービス交換ポイントから応答メッセージ(ANM)を送出することにより上記発信交換機への着信接続に応答する(167-1)ステップを含む。

【0095】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーン発生システムから上記発信電話機に対して上記商業情報リングバックトーンを送信する(168)ステップを含む。

【0096】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から、所定の第1の時間(A-タイムアウト)が経過した後、上記着信電話機に対して分析された情報の応答を要求し(169)、上記サービス交換ポイントから初期アド

レスメッセージを送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し（170）、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージを送出することにより上記サービス交換ポイントへの接続を確認し（171）、上記着信交換システムによって上記着信電話機を鳴動させ（172）、上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントに対してコールプログレスメッセージを送出する（173）ステップを含む。着信者が上記着信電話機を動作させるとき（174）、この方法は、応答メッセージを送出することにより上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントへの着信接続に応答し（175）、上記サービス交換ポイントからインテリジェント周辺装置に対して切断メッセージを送出することにより上記商業情報リングバックトーンの送出を中止する（176）ステップを含む。

【0097】

この方法はさらに、無料のリングバックトーン方式のときに、上記サービス交換ポイントから応答メッセージを送出することにより上記発信交換システムへの着信接続に応答する（177）ステップを含む。

【0098】

この方法はさらに、上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続する（178）ステップとを含む。

【0099】

この方法はさらに、上記発信電話機が上記発信交換システムから回線切断されると（179）、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記発信交換システムからサービス交換ポイントへの切断を要求し（180）、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記サービス交換ポイントから上記発信交換システムへの切断を確認する（181）ステップを含む。

【0100】

この方法はさらに、切断メッセージ（REL）を送出することにより上記サービス交換ポイントから上記着信交換システムへの切断を要求し（182）、切断完了メッセージ（RLC）を送出することにより上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントへの切断を確認し（183）、上記着信交換システムから

上記着信電話機を回線接続を切断することにより上記通信を終了させる（184）ステップを含む。

【0101】

本発明は、局間信号方式の中で、No. 7 ISUP (ISDN User Part) を用いて説明しているが、例えばR2MFC、X. 25、TCP/IP、IPCなど（図5a、図5b、図7、図9a、図9b、図11、図13、図15、図17、図19）種々の信号方式を利用することができる。

【0102】

この発明は、加入者に対してリングバックトーンの代わりに商業広告などを聞かせて、任意の種類のコ金の割引を提供する。これにより、通信の待機中において上記交換システムからたいくつなリングバックトーンの代わりに、加入者に対して音楽、音楽的な広告、ニュース、株式情報を聞かすことができる。

【0103】

一般に、発信者が通常の電話機又は移動体電話機によって通信ネットワークを介して着信者と通信を行うことができる。このとき、リングバックトーンの代わりに、例えば広告、音楽、株式情報などの商業情報を発生させ、このときから開始して呼び出し信号が着信者に到達するときまで発生させる。

【0104】

最近、有線電話機、コードレス電話機、ARS、VMS、VISS及びPPSなどの補助的なサービス、及び電話番号案内サービスは有料の通信の種類に属する。しかしながら、本発明を適用すれば、料金表における通信料金の割引や無料化を上記加入者に対して与えることができる。

【0105】

一方、通信管理事業者の側において、広告主から広告費を貰い、例えばニュース、株式評価、音楽などの有料の商業情報を提供することができ、これにより、補助的な利益を得ることができ、通信料金を減額することによえい使用者、通信事業者、広告主のいずれにも利益を生み出すことができる。

【0106】

本発明に係る商業情報の提供方法は、通常の電話機、案内電話機、画像電話機

、移動体電話機、インターネット電話機、衛星電話機などの間の通信に対して適用することができ、VMS、VISS、PPS（プリペイドサービス）などの補助的なサービスに対して適用することができる。

【0107】

特に、案内サービスの場合において、上記発信者がカウンセラーに接続される前に、商業情報を音楽と共に聞くときに待機することができる。

【0108】

VMS（音声メーリングサービス）の場合において、加入者は料金を支払うことなしに音声メールボックスを介して音声を得ることができる。

【0109】

通信接続方法は、通常の電話番号に発呼する方法と、予め登録された加入者によって通常の電話番号に発呼する方法と、特別な電話番号に発呼する方法とを含み、商業情報リングバックトーンを発生するためのシステム構成は、交換機に内蔵された装置と、交換機の外側に設けられたシステムと、知能網の方式とを含み、上記商業情報リングバックトーン発生装置、上記商業情報リングバックトーン発生システム、及び交換システムを接続するためのプロトコルは、No. 7 ISUP、R2MFC、IPC、X.25、TCP/IPを含み、加入者の情報は、性別、年齢別、地域別、時間帯別、所得別に分類される。

【0110】

【発明の効果】

上述したように、本発明に係る商業情報リングバックトーンの発生方法（リングバックサービス）及び装置は、通常のリングバックトーンの代わりに、発信者に対する通信の待機中において広告、音楽、ニュース、株式情報などの商業情報を提供することができ、これにより、加入者に対して、つまらない状態をリラックスさせ、通信料金を節約させ、音声、文字又は画像の形式で商業情報を聞かせることができるとともに、通信会社は通話料金の外に、商業情報提供に伴う利益を発生させ、上記通信の失敗時にも通信料金を得ることができ、広告主側では広告の効果を最大化することができる。

【0111】

本発明について実施例の方法を用いて説明したが、用いられる専門用語は限定的に用いるものではなく、詳細な説明の本質を説明するために用いることが意図されている。本発明の多くの変形例や修正が上記の教えを考慮すれば可能である。従って、添付された特許請求の範囲内において、本発明は特に説明された以外にも実施してもよいことが理解されるであろう。

【図面の簡単な説明】

【図1】 音声/文字/画像商業情報リングバックトーンサービスを提供するシステムのブロック図である。

【図2】 本発明に係る通信待機時、電話音声/文字/画像商業情報の提供方法を示したフローチャートである。

【図3】 本発明に係る通信待機時、電話音声/文字/画像商業情報を提供した後、元のリングバックトーンを発生するための方法を示したフローチャートである。

【図4】 交換機、PABXなどの発信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生システムを用いたシステム間の接続構成図である。

【図5a】 本発明の第1の実施形態に係る発信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生システムを市外交換局として用いたときの商業情報リングバックトーン発生手順を示す図である。

【図5b】 本発明の第1の実施形態に係る発信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生システムを端局として用いたときの商業情報リングバックトーン発生手順を示す図である。

【図6】 発信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生システムを用いたシステム間の接続構成図である。

【図7】 本発明の第2の実施形態に係る発信交換システムにおける商業情報リングバックトーン発生装置による商業情報リングバックトーン発生手順を示す図である。

【図8】 着信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生システムを用いたシステム間の接続構成図である。

【図9a】 本発明の第3の実施形態に係る着信交換システムにおいて商業

情報リングバックトーン発生システムを市外交換局として利用したときの商業情報リングバックトーン発生手順を示す図である。

【図9b】 本発明の第3の実施形態に係る着信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生システムを端局として用いたときの商業情報リングバックトーン発生手順を示す図である。

【図10】 着信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生装置を用いたシステム接続構成図である。

【図11】 本発明の第4の実施形態に係る着信交換システムにおいて商業情報リングバックトーン発生装置を用いた商業情報リングバックトーン発生手順を示す図である。

【図12】 商業情報案内放送発生システムを用いたシステム間の接続構成図である。

【図13】 本発明の第5の実施形態に係る商業情報案内放送発生システムを用いた商業情報案内放送発生手順を示す図である。

【図14】 ARS、VMS、VICS（音声情報サービスシステム）、PPS（ブリペイドシステム）等の自動応答応用システムの商業情報放送案内発生装置を用いたシステム間の接続構成図である。

【図15】 本発明の第6の実施形態に係る自動応答応用システムの商業情報案内放送発生装置を用いた商業情報案内放送発生手順を示す図である。

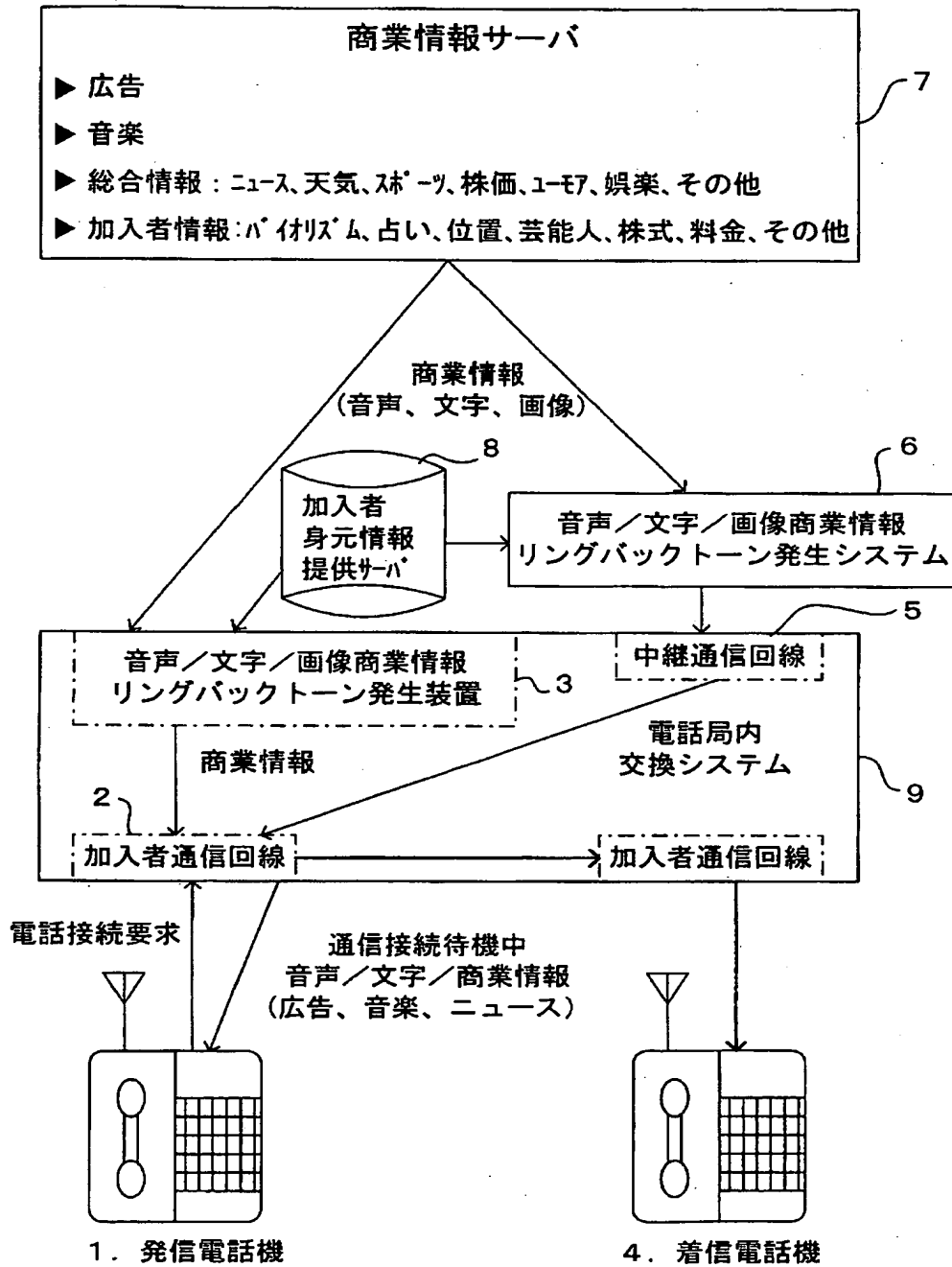
【図16】 知能網において商業情報リングバックトーン発生システムを用いたシステム間の接続構成図である。

【図17】 本発明の第7の実施形態に係る知能網において商業情報リングバックトーン発生システムを用いた商業情報リングバックトーン発生手順を示す図である。

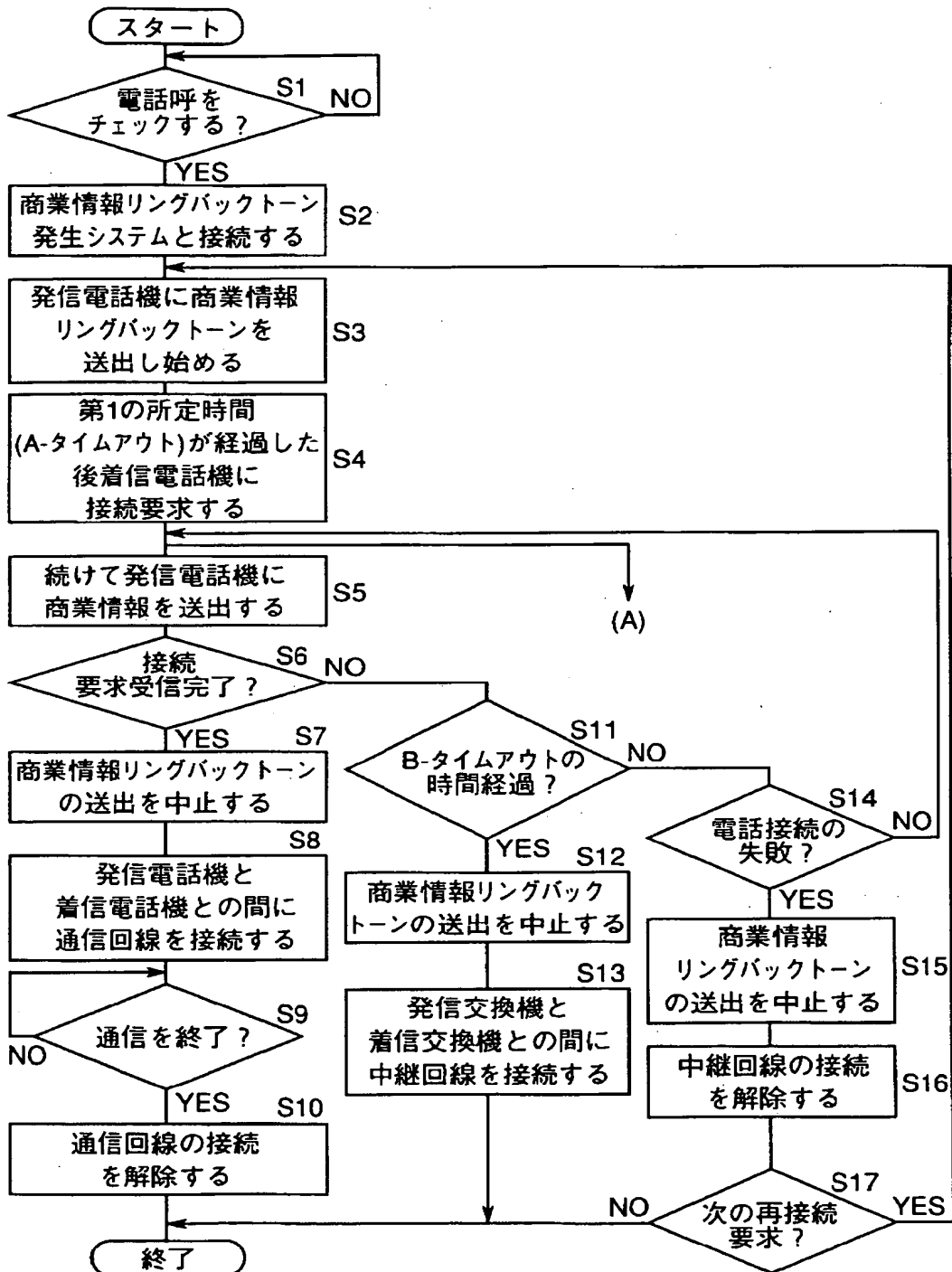
【図18】 知能網においてインテリジェント周辺装置である商業情報リングバックトーン発生装置を用いたシステム間の接続構成図である。

【図19】 本発明の第8の実施形態に係る知能網においてインテリジェント周辺装置である商業情報リングバックトーン発生装置を用いた商業情報リングバックトーン発生手順を示す図である。

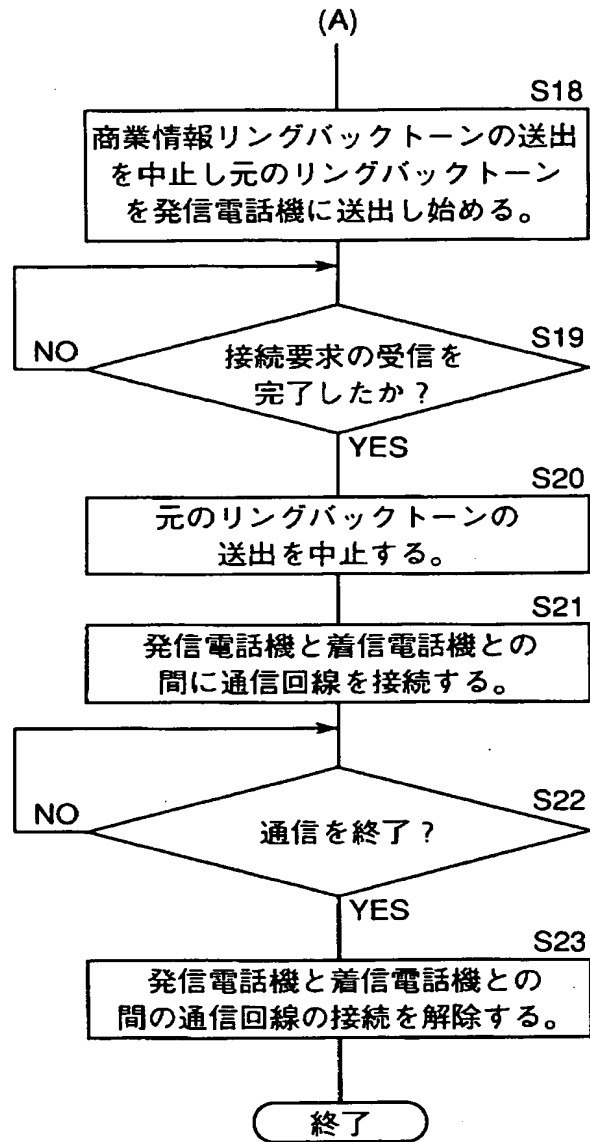
【図1】



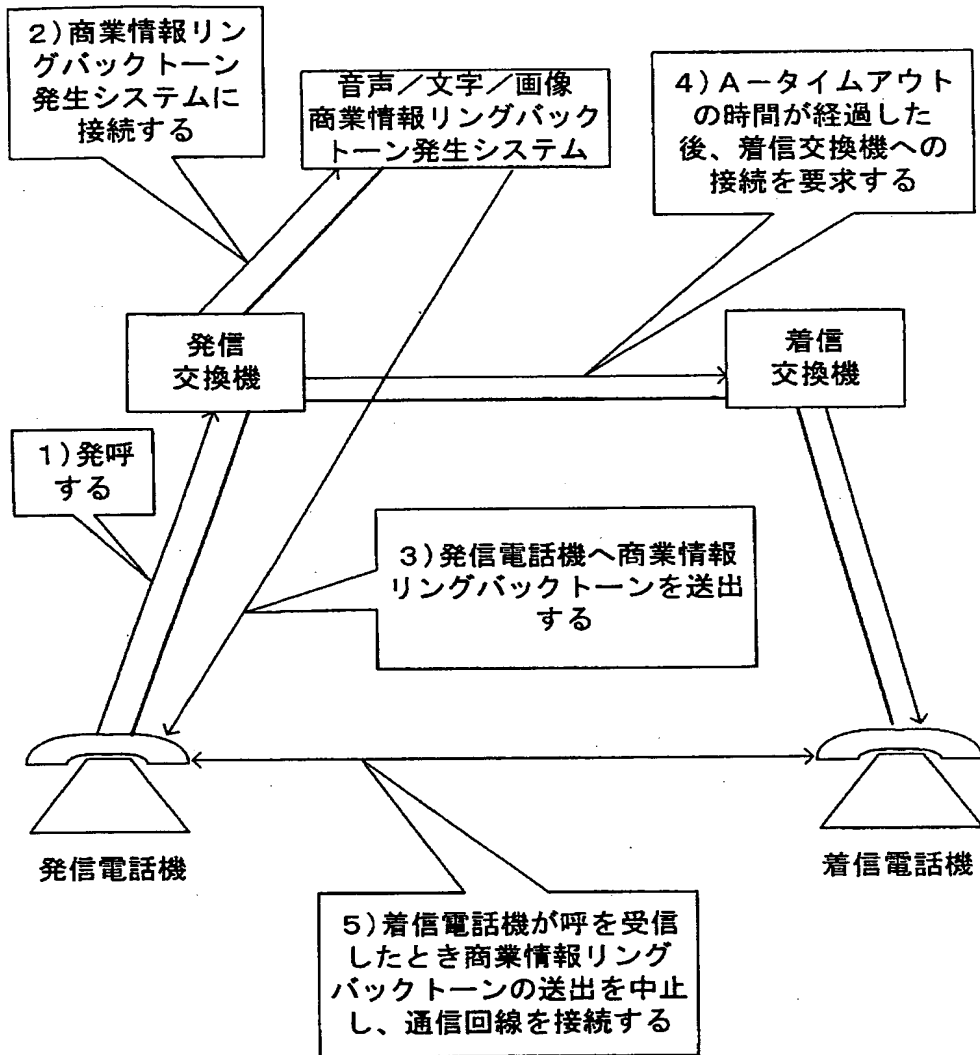
【図2】



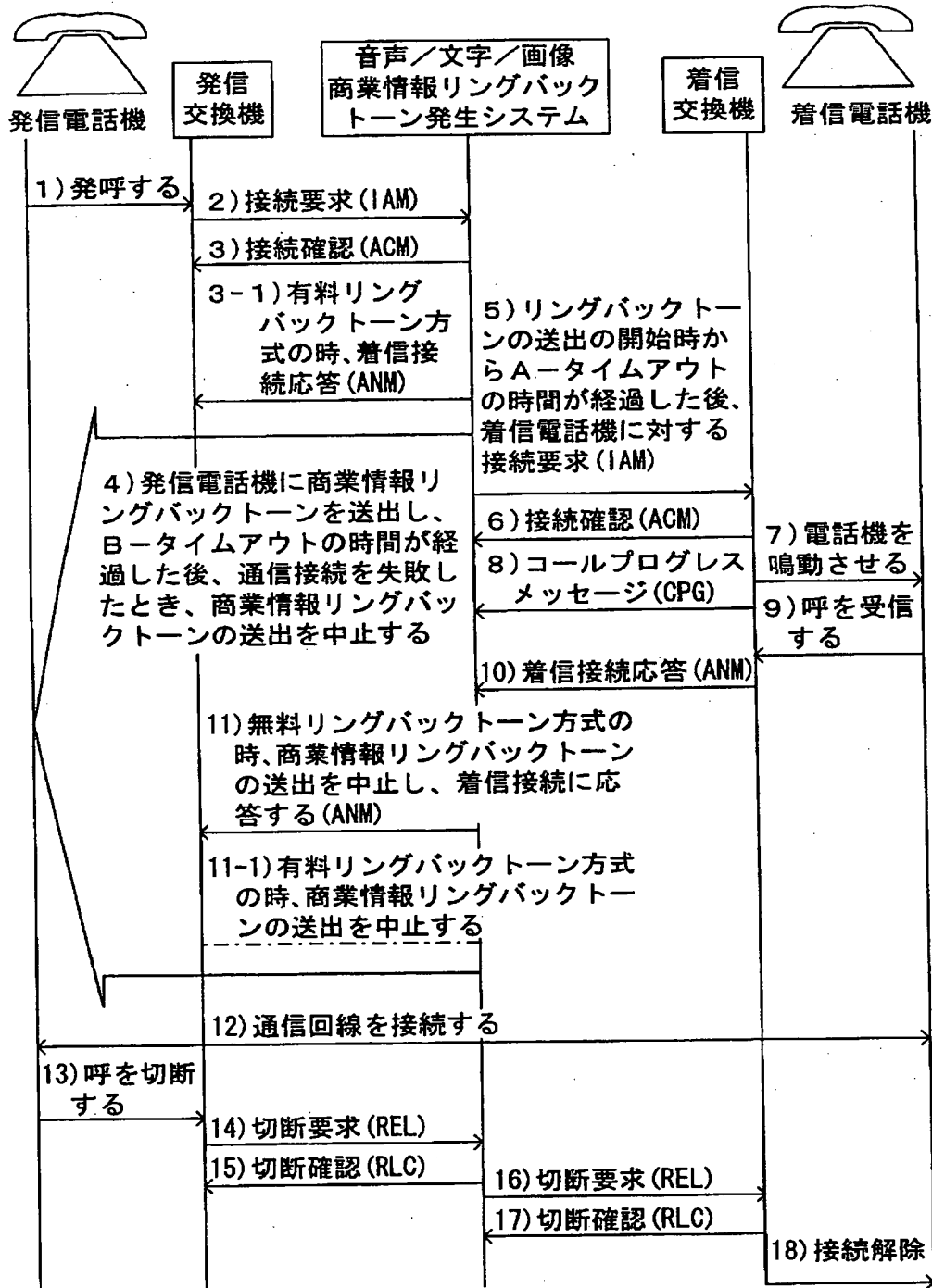
【図3】



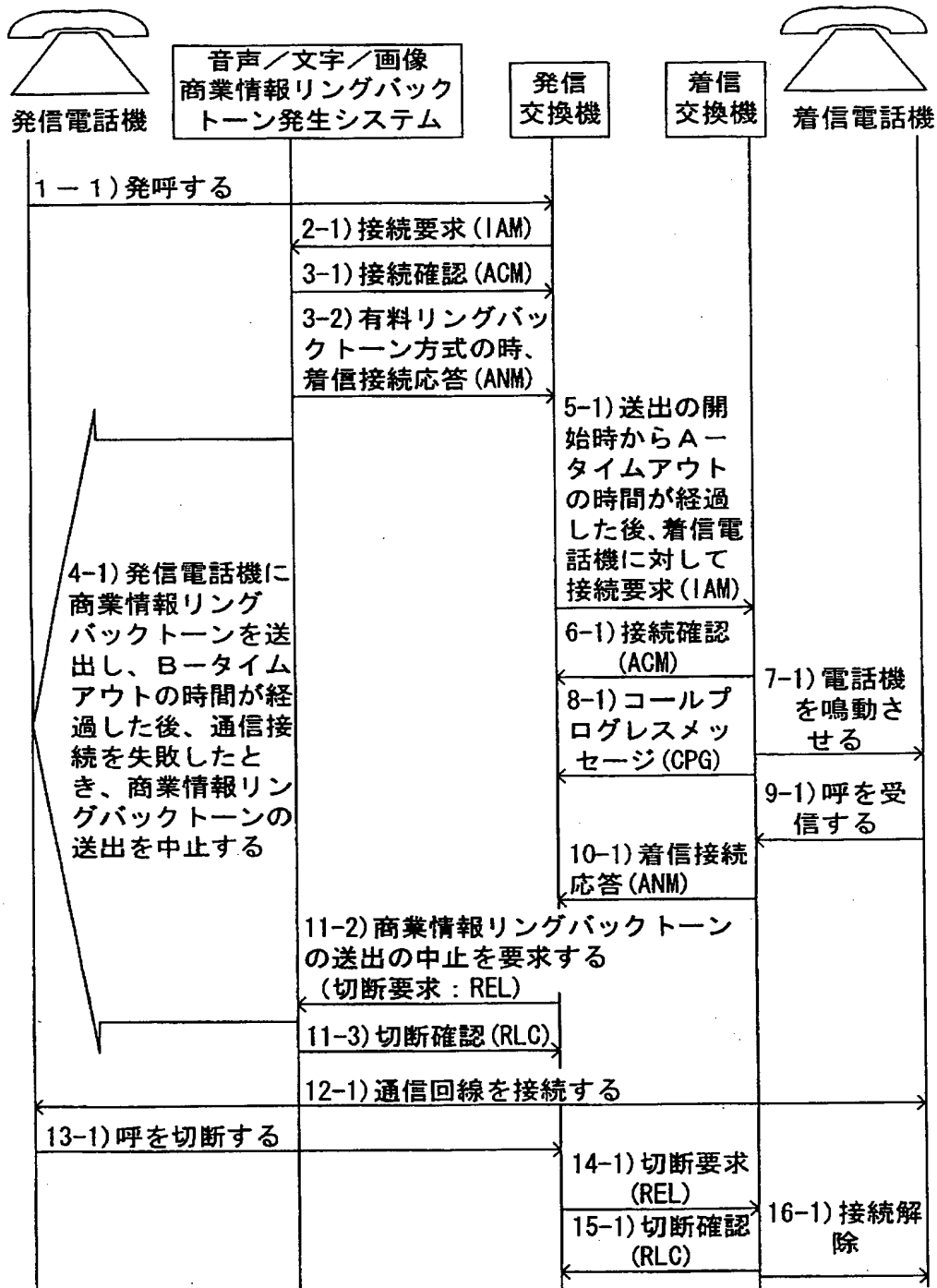
【図4】



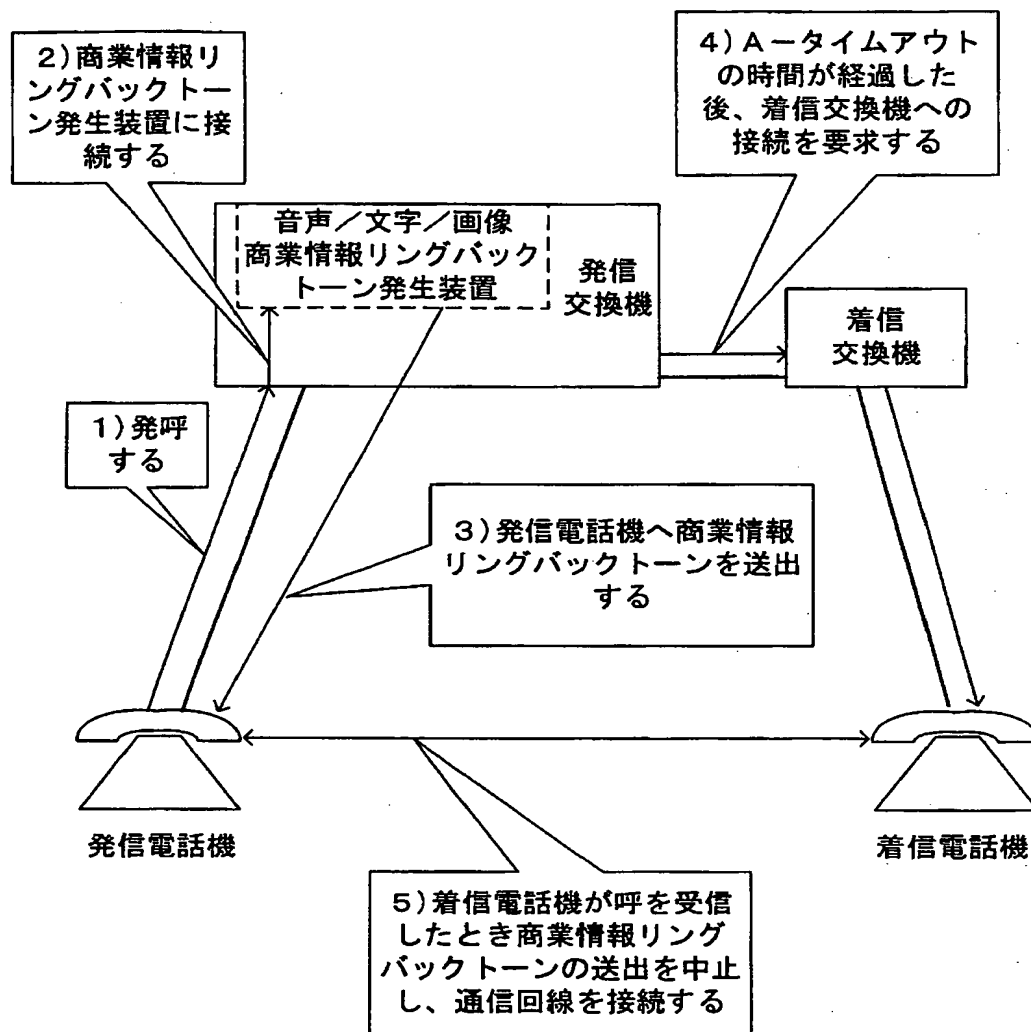
【図5a】



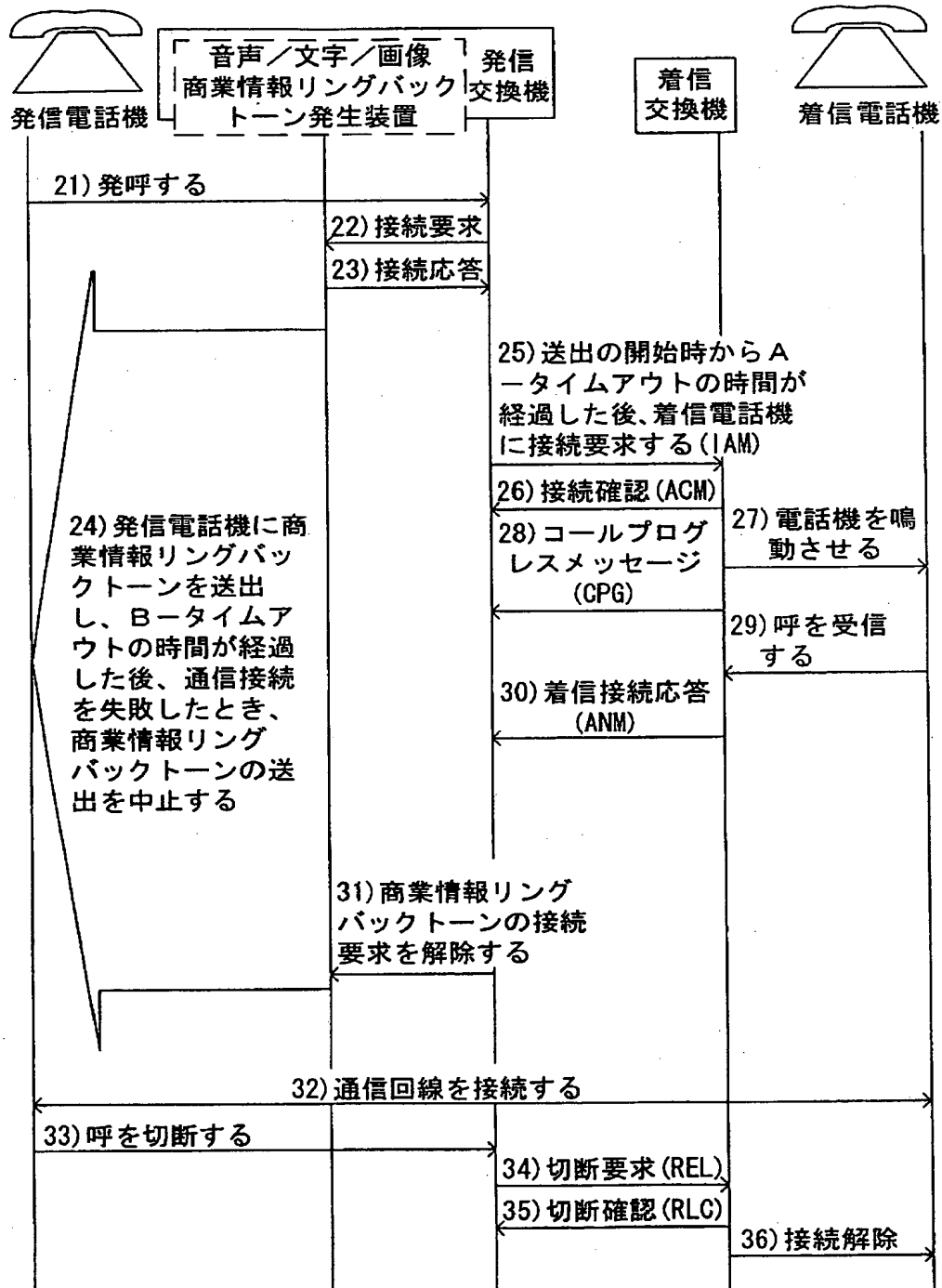
【図5b】



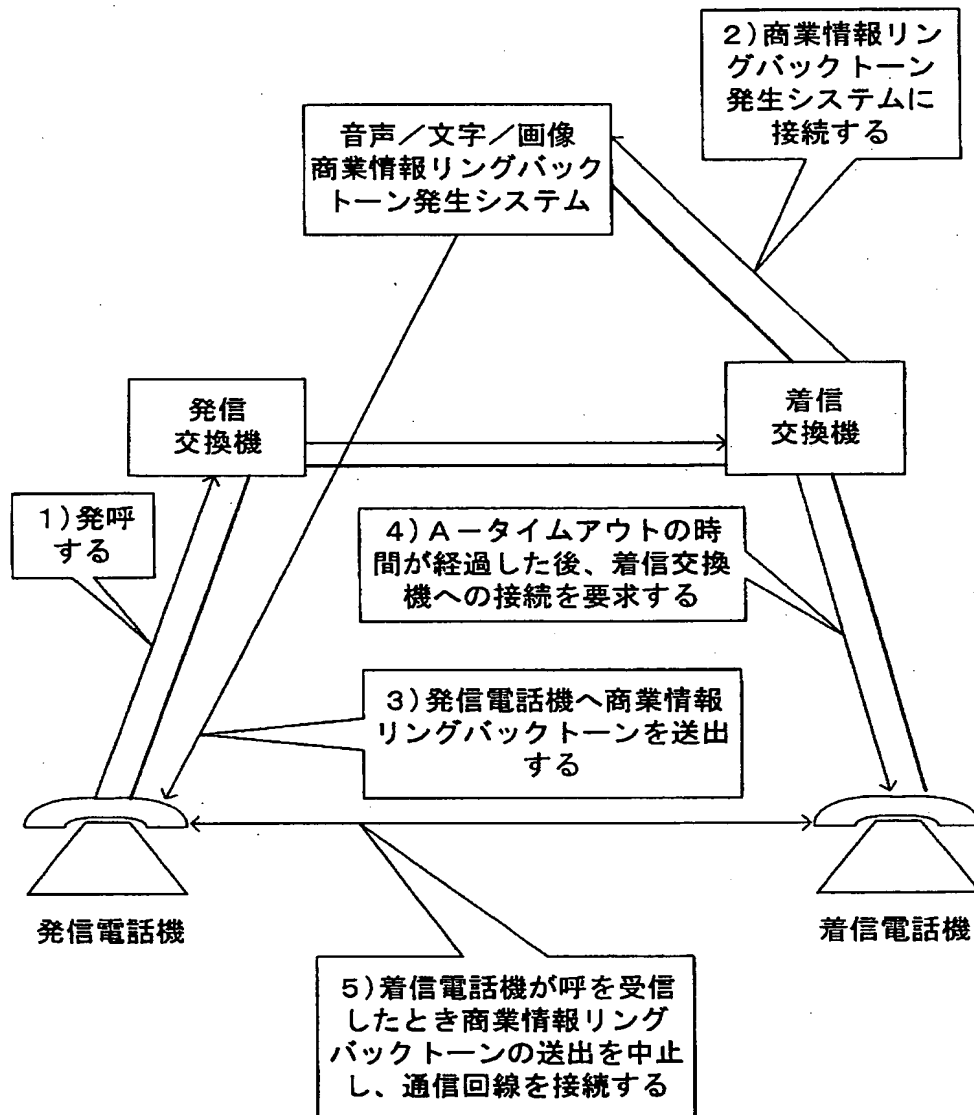
【図6】



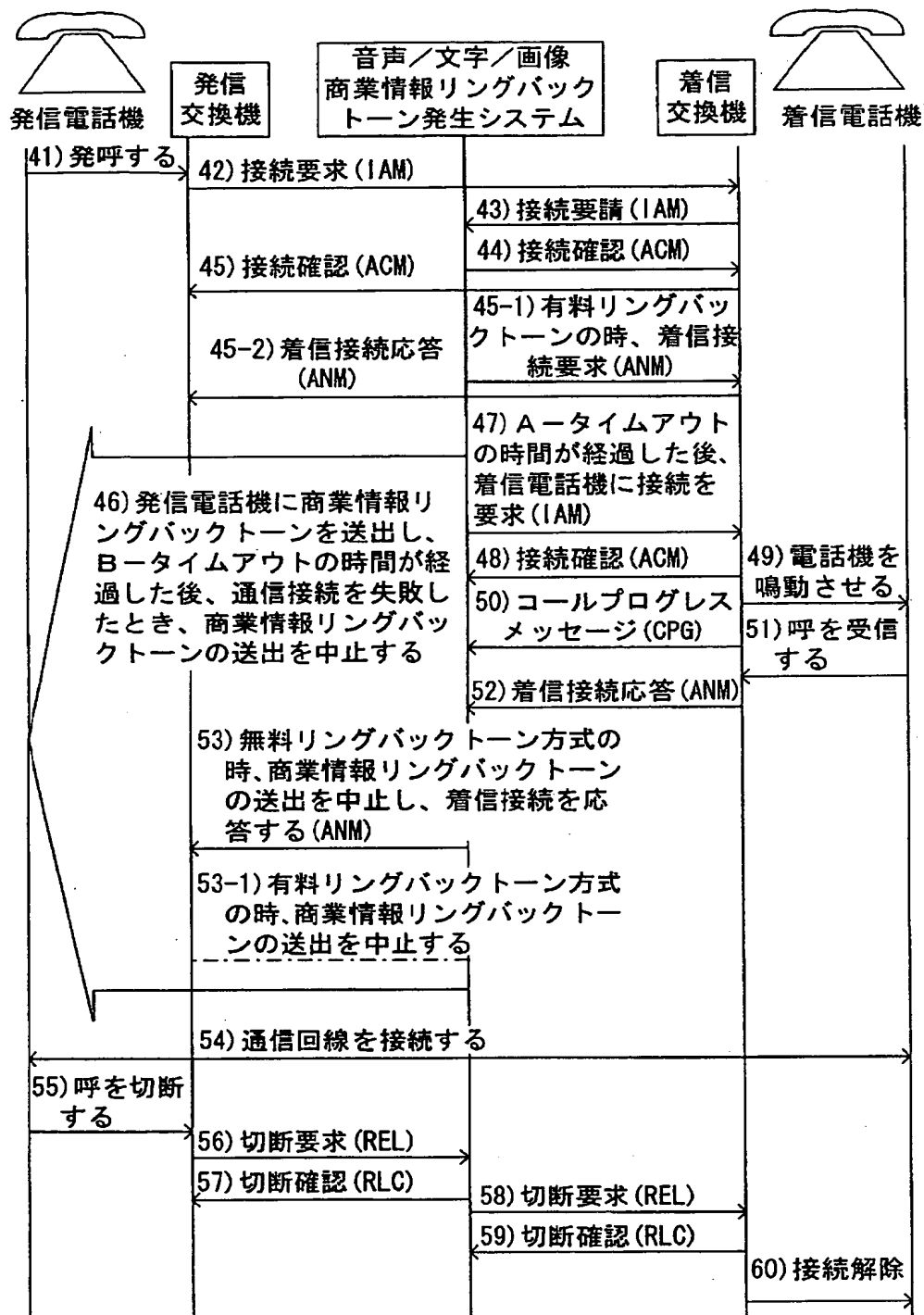
【図7】



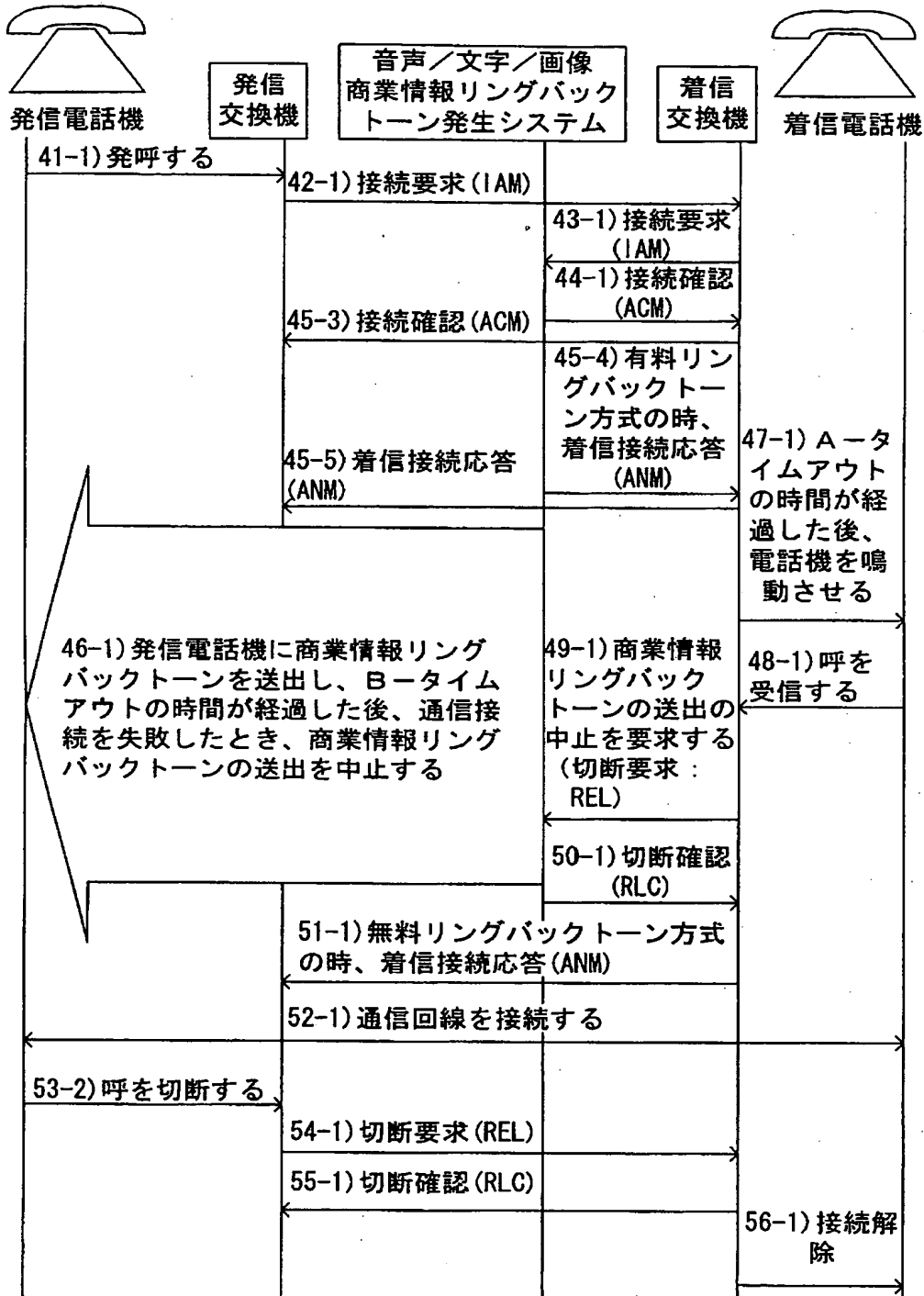
【図8】



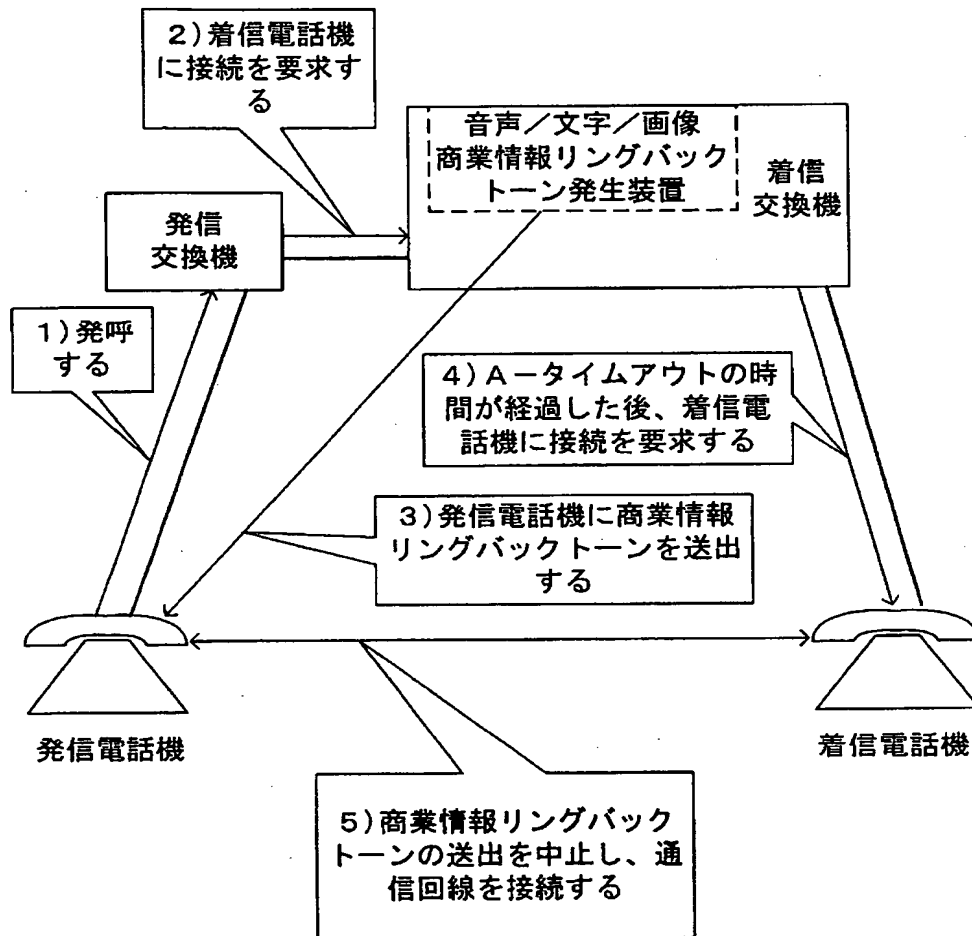
【図9a】



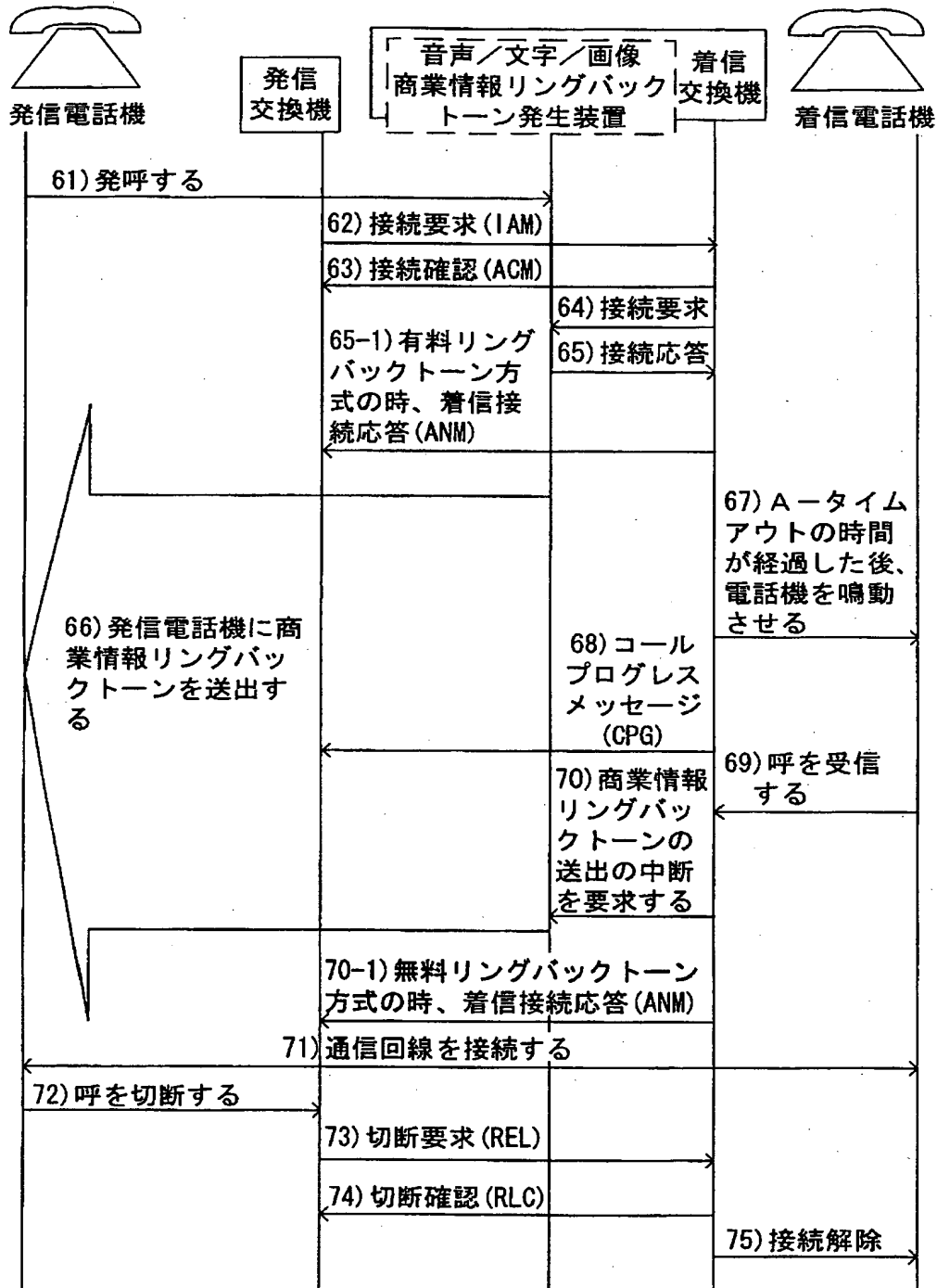
【図9b】



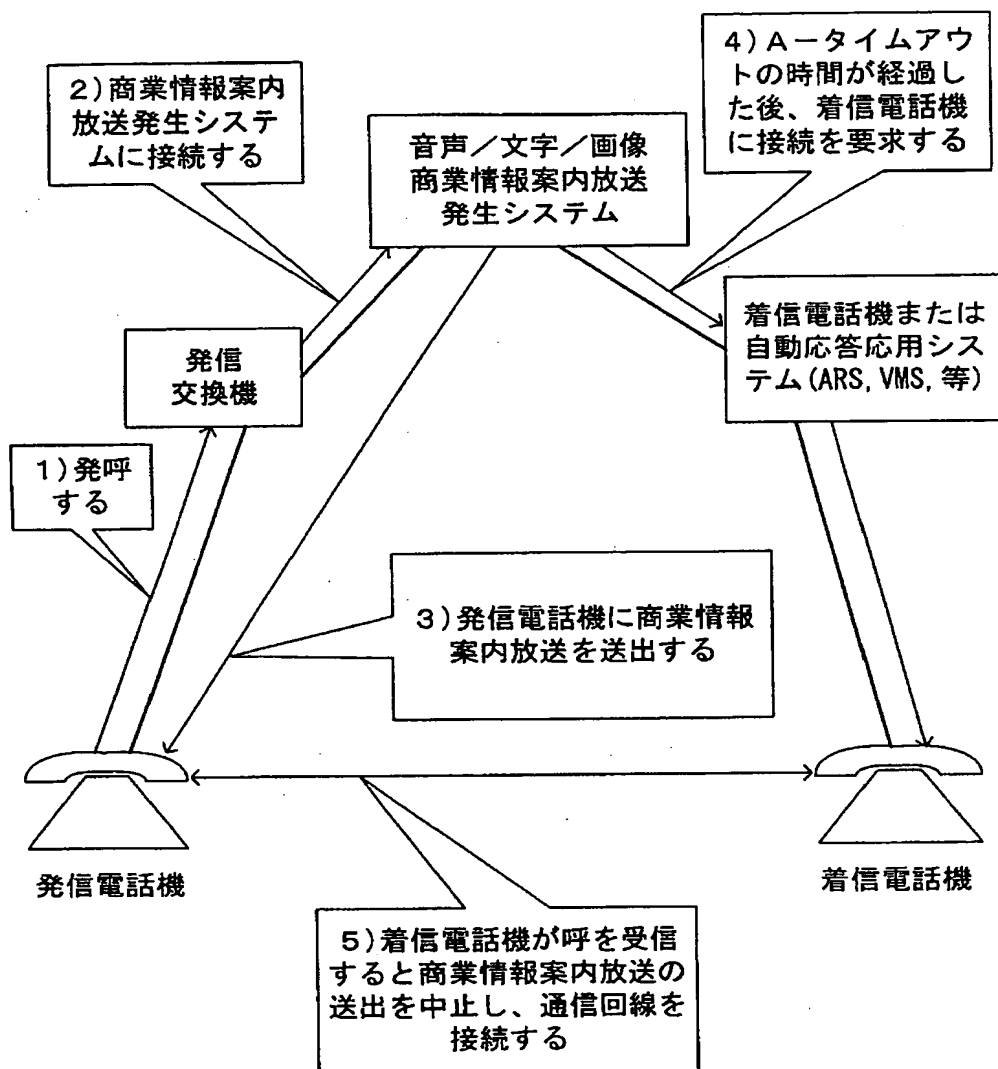
【図10】



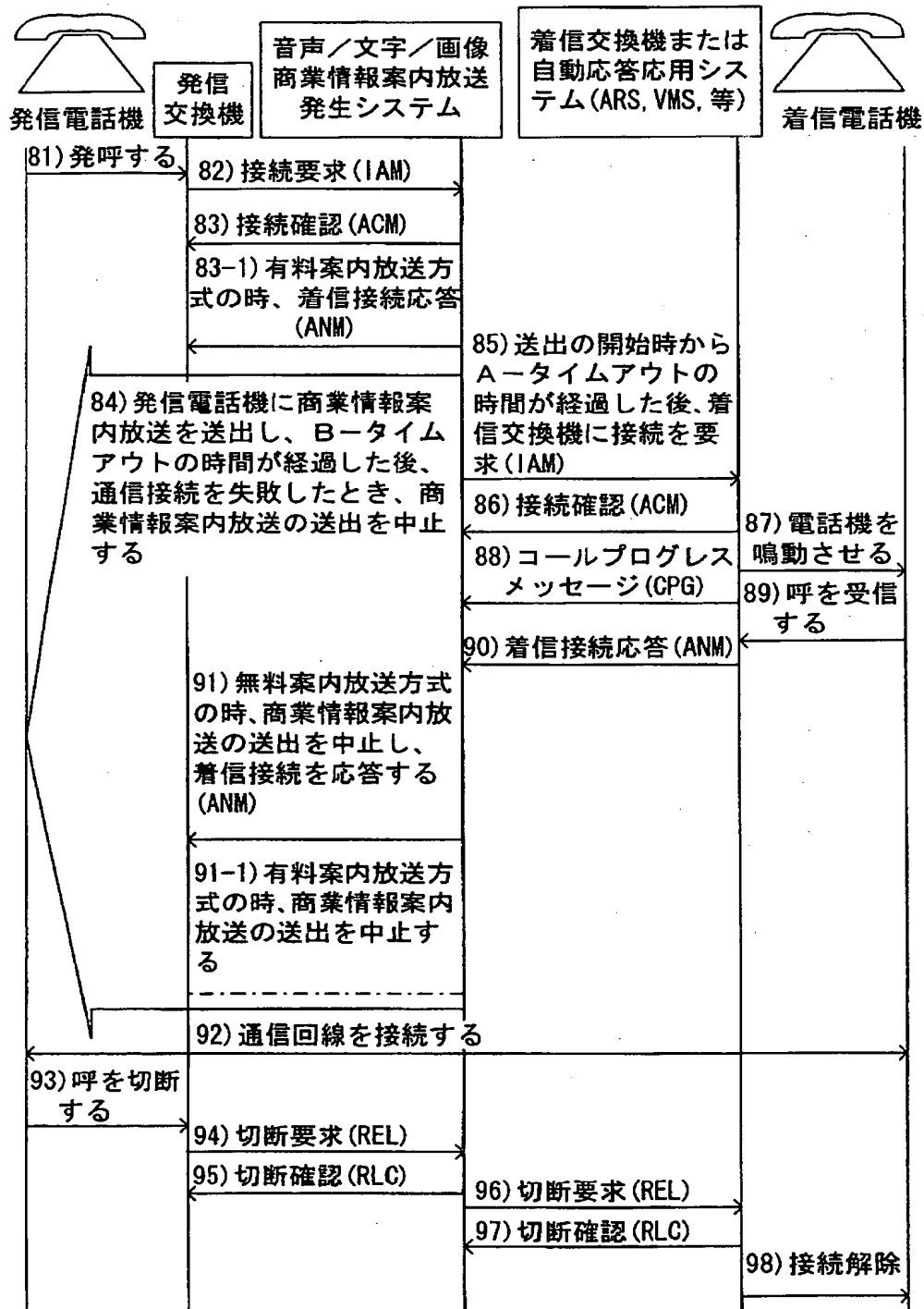
【図11】



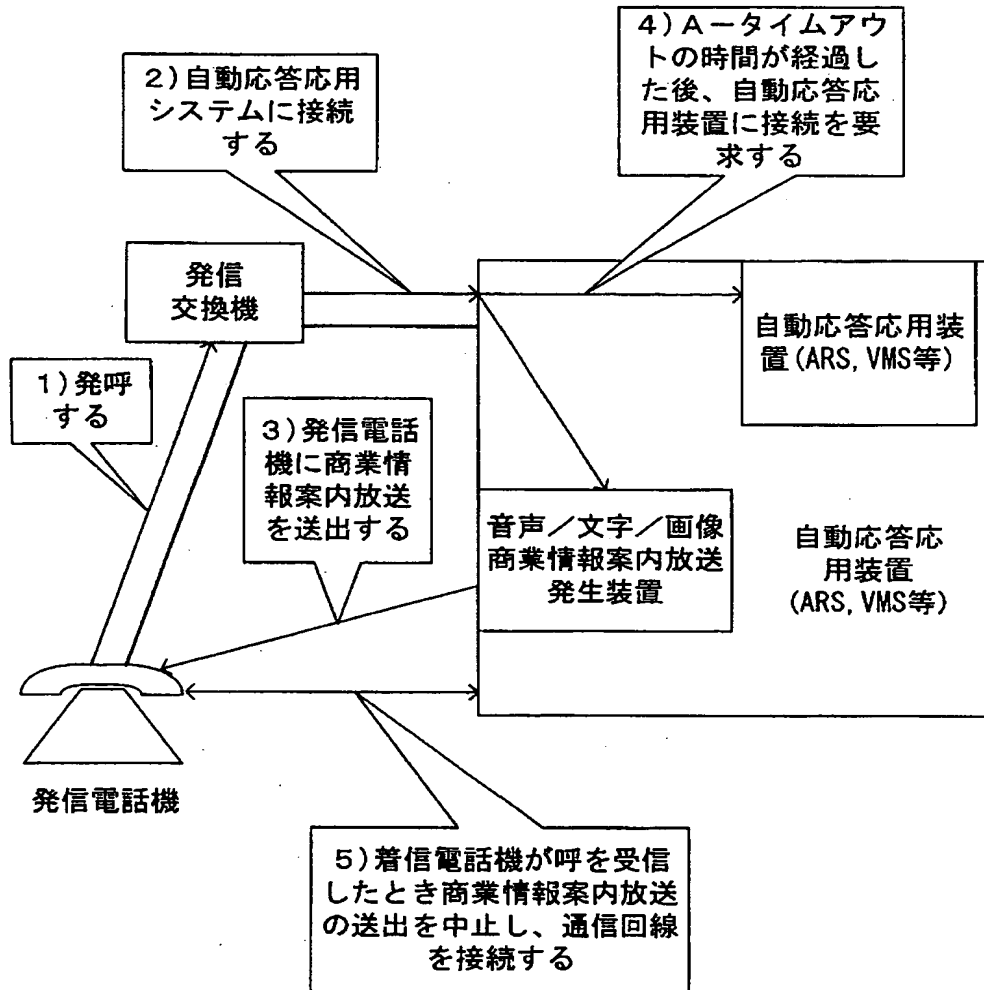
【図12】



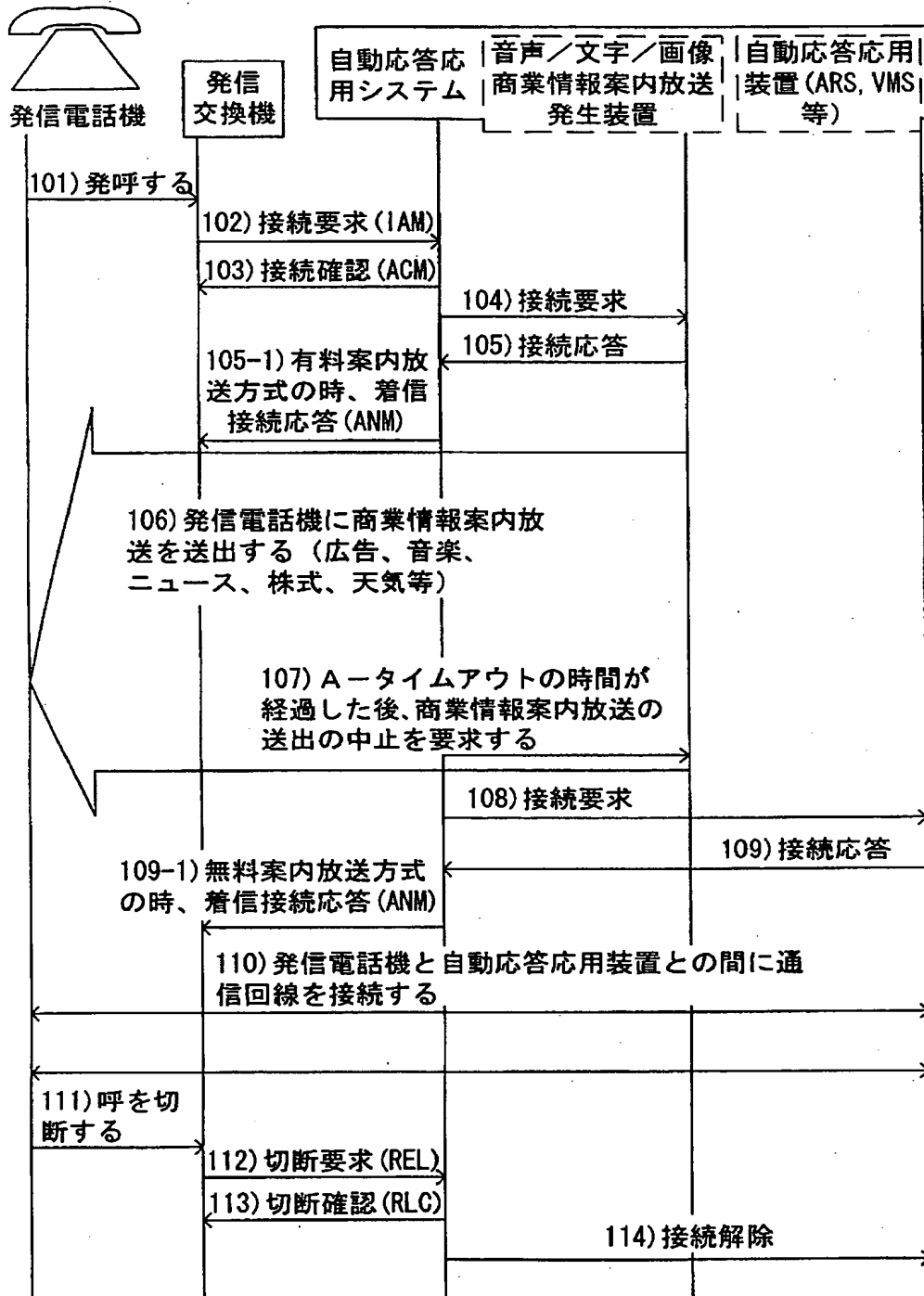
【図13】



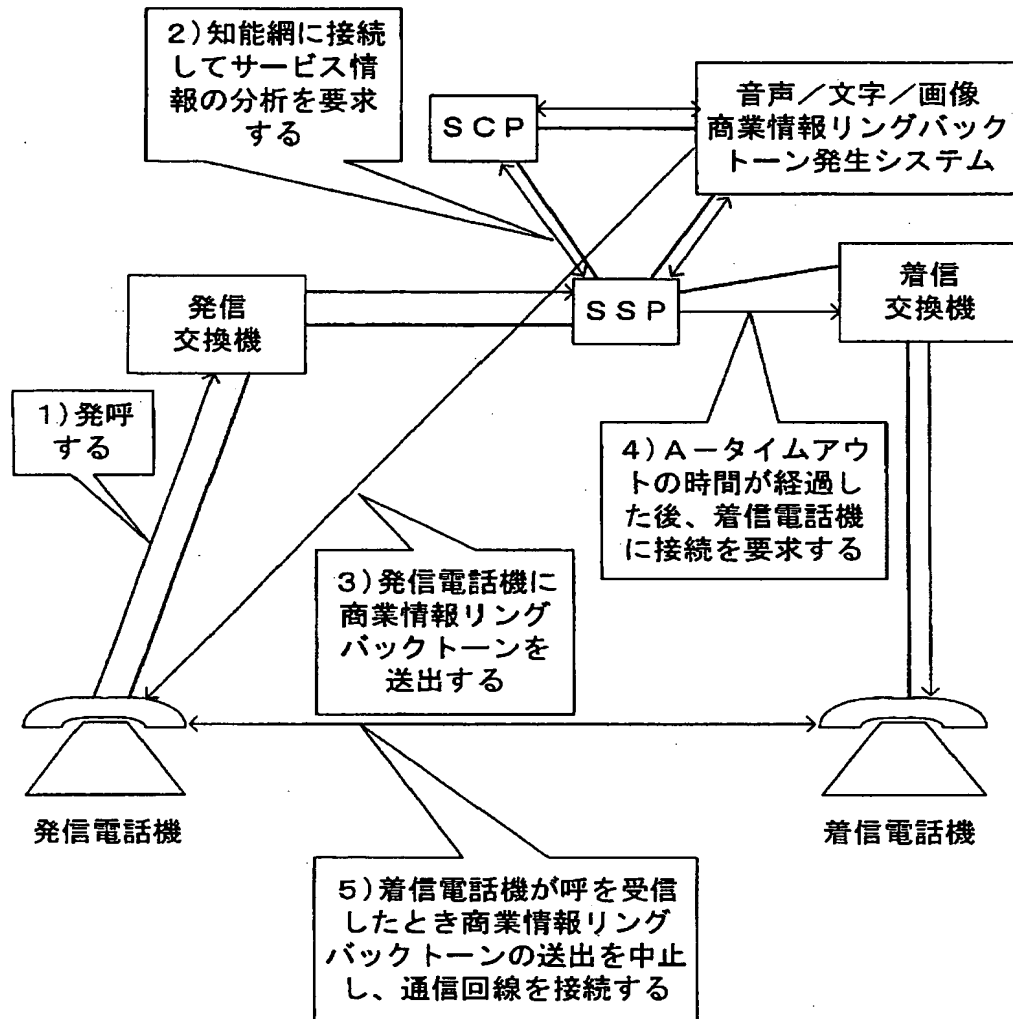
【図14】



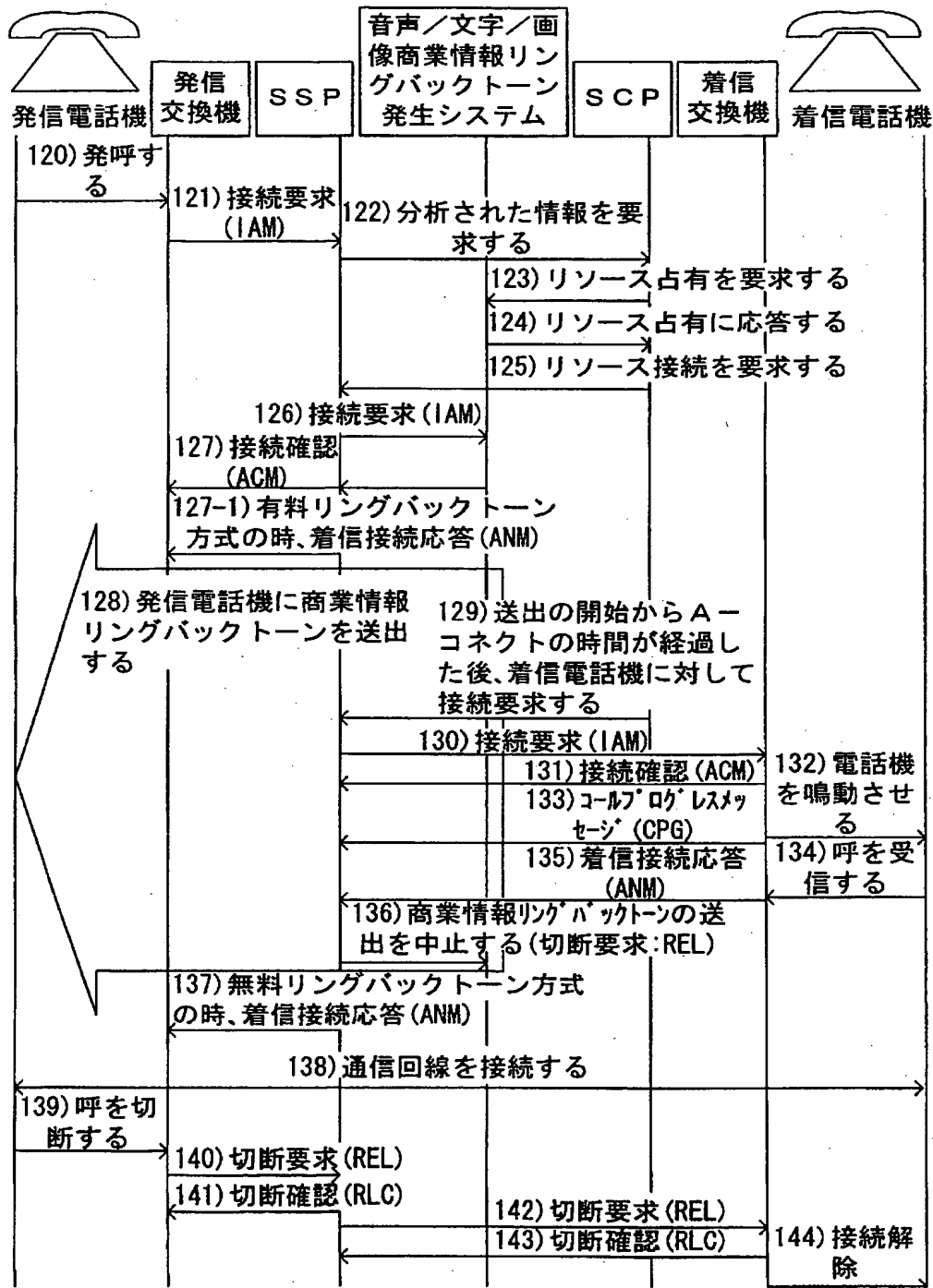
【図15】



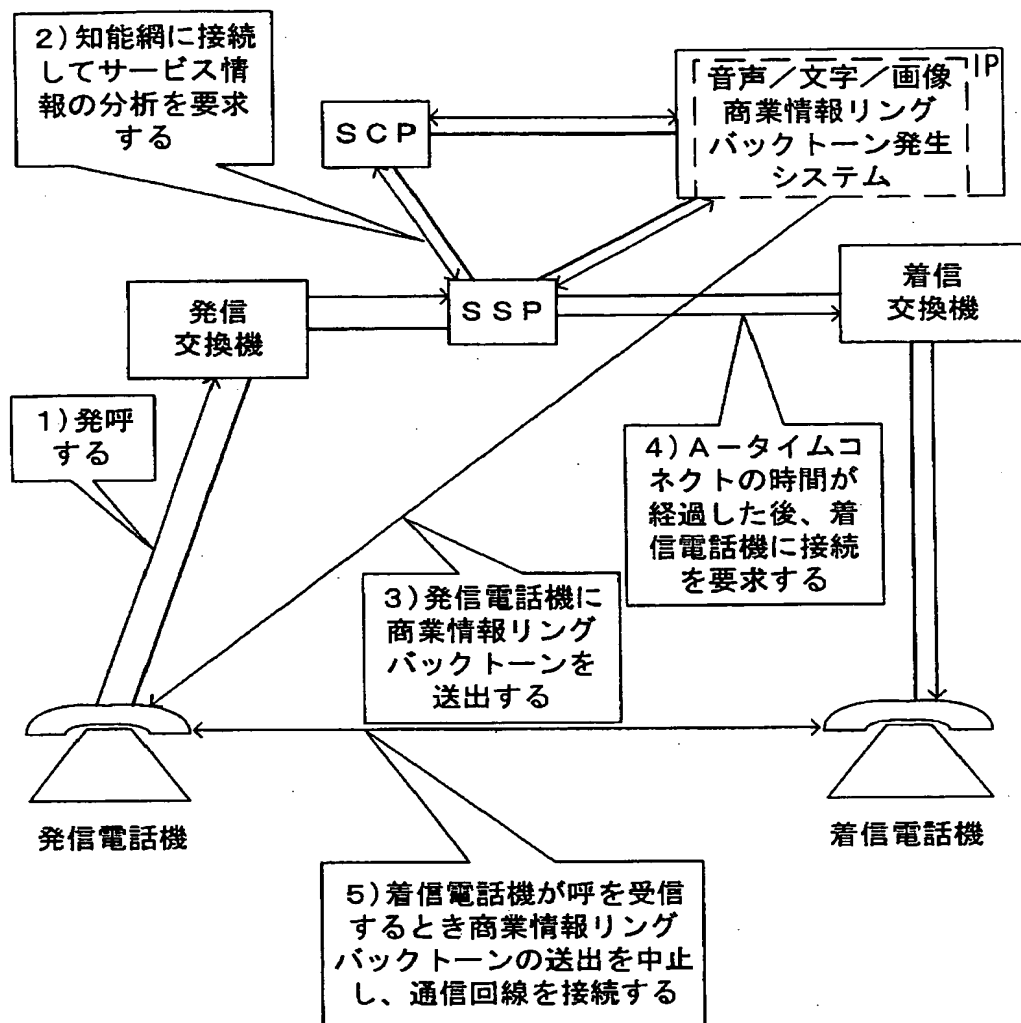
【図16】



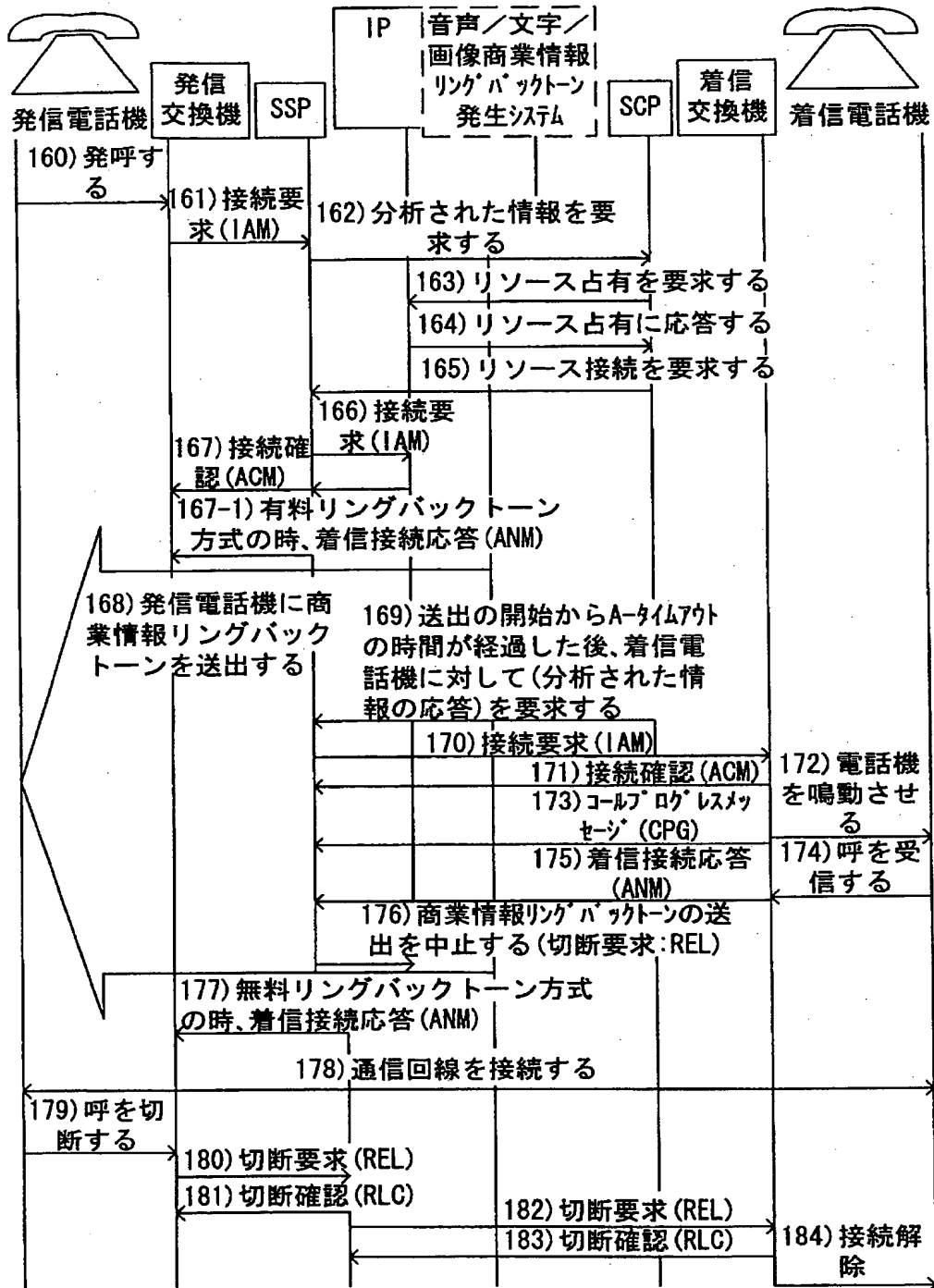
【図17】



【図18】



【図19】



【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/KR 99/00690

CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER		
IPC ⁷ : H 04 M 3/487		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)		
IPC ⁷ : H 04 Q, H 04 M		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)		
WPI, EPODOC		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	WO 96/05684 A1 (QUANTUM SYSTEMS, INC.) 22 February 1996 (22.02.96) abstract, fig. 1; page 10, line 15 - page 15, line 20; page 19, line 4 - page 22, line 17; page 23, line 24 - page 25, line 16; page 34, line 13 - page 37, line 10.	1, 3-15, 18, 19
A	GB 2 316 268 A (BLAKE, W.) 18 February 1998 (18.02.98) abstract, figs. 1, 2; page 2, lines 1 - page 4, line 20; page 5, line 5 - page 7, line 29.	1, 3, 5, 6, 8, 12, 18, 19
A	WO 98/36585 A2 (NORTHERN TELECOM INC.) 20 August 1998 (20.08.98) abstract, figs. 1, 2a, 2b; page 4, line 5 - page 5, line 21; page 6, line 11 - page 7, line 26.	1, 3, 11, 13, 16, 18, 19
A	US 5 539 809 A (MAYER et al.) 23 July 1996 (23.07.96) abstract, figs. 1, 2; column 1, lines 27 - 49.	1, 4, 18, 19
A	US 4 811 382 A (SLEEVI, N.F.) 7 May 1989 (07.05.89) abstract, fig 2; column 2, lines 40 - 58.	1, 5, 17-19
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: „A“ document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance „E“ earlier application or patent but published on or after the international filing date „L“ document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) „O“ document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means „P“ document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed „T“ later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention „X“ document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone „Y“ document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art „&“ document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search		Date of mailing of the international search report
17 January 2001 (17.01.2001)		13 February 2001 (13.02.2001)
Name and mailing address of the ISA/AT Austrian Patent Office Kohlmarkt 8-10; A-1014 Vienna Facsimile No. 1/53424/535		Authorized officer LOIBNER Telephone No. 1/53424/323
Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1998)		

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No.

PCT/KR 99/00690

Patent document cited in search report			Publication date	Patent family member(s)			Publication date
GB	A1	2316268	18-02-1998	GB	A0	9616523	25-09-1996
				GB	A0	9716358	08-10-1997
US	A	4811382	07-03-1989	US	E	34380	14-09-1993
US	A	5539809	23-07-1996	JP	A2	6237300	23-08-1994
WO	A1	9605684	22-02-1996	AU	A1	31021795	07-03-1996
				AU	B2	685982	29-01-1998
				CA	AA	2197204	22-02-1996
				EP	A1	776565	04-06-1997
				EP	A4	776565	17-11-1999
				JP	T2	9506232	17-06-1997
				JP	B2	2947614	13-09-1999
				NZ	A	290315	25-03-1998
				US	A	5557658	17-09-1996
				AT	E	183350	15-08-1999
				AU	A1	22530/92	25-01-1993
				CA	AA	2110711	07-01-1993
				DE	CD	69229789	16-09-1999
				EP	A1	593556	27-04-1994
				EP	A4	593556	09-08-1995
				EP	B1	593556	11-08-1999
				JP	T2	6508968	06-10-1994
				JP	B2	2899991	02-06-1999
				MX	A1	9203084	01-08-1993
				NZ	A	243233	26-08-1994
				SG	A1	45435	16-01-1998
				US	A	5321740	14-06-1994
				WO	A1	9300763	07-01-1993
				US	A	5428670	27-06-1995
WO	A2	9836585	20-08-1998	EP	A2	962090	08-12-1999
WO	A3	9836585	19-11-1998				

フロントページの続き

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード(参考)
		H 0 4 Q 7/04	D
(31)優先権主張番号	1999/41268		
(32)優先日	平成11年9月27日(1999. 9. 27)		
(33)優先権主張国	韓国(KR)		
(81)指定国	EP(AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), AU, BR, CA, CN, JP, US		
(72)発明者	ホン・ジョンズ		
	大韓民国423-062キョンギド、クワンミュン・シティ、ハーン2ドン、ジュゴン・アパートメント402-205		
Fターム(参考)	5K015 AB00 GA02 GA07 5K024 AA71 AA76 AA77 CC00 5K025 GG07 GG10 5K037 CA02 CB00 CB05 5K067 AA34 BB04 DD13 DD52 DD53 DD54 EE02 EE16 FF02 FF07 FF23 FF25 FF31 GG12 HH22		

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公表番号】特表2003-505937(P2003-505937A)
 【公表日】平成15年2月12日(2003.2.12)
 【出願番号】特願2001-511057(P2001-511057)
 【国際特許分類第7版】

H 0 4 M 3/42
 H 0 4 M 3/02
 H 0 4 M 3/487
 H 0 4 M 15/00
 H 0 4 Q 7/38

【F I】

H 0 4 M 3/42 B
 H 0 4 M 3/02 Z
 H 0 4 M 3/487
 H 0 4 M 15/00 Z
 H 0 4 B 7/26 1 0 9 K
 H 0 4 Q 7/04 D

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月13日(2003.8.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機によって電話呼が要求されるとき、上記発信電話機を上記商業情報発生システムに接続するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、着信電話機への接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたときに、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し、もしくは、接続要求中に所定の第2の時間が経過したときに、上記商業情報の送信を停止して発信交換システムと着信交換システムとの間に中継回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

リングバックトーンの聴取モードが設定されるか否かをチェックするステップと、

上記リングバックトーン聴取モードが設定されるとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機へ元のリングバックトーンを送信するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるか否かをチェックするステップと、

上記接続要求が受け入れられるとき、上記元のリングバックトーンを送信を停止するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機との間に上記通信回線を接続するステップと、

通信が終了しているか否かをチェックするステップと、

上記通信が終了したとき、上記通信回線を切断するステップとをさらに含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】

上記所定の第2の時間が経過していないとき、電話接続が失敗であるか否かをチェックするステップと、

上記電話接続が失敗でないとき、上記発信電話機への上記商業情報の送信を続けるステップと、

上記接続要求が失敗であるとき、上記商業情報の送信を停止するステップと、

上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間の上記中継回線を切断するステップと、

新たな電話接続が要求されるか否かをチェックするステップと、

上記新たな電話呼が要求されるとき、上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップとをさらに含むことを特徴とする請求項2記載の方法。

【請求項4】

上記商業情報は音声、文字及び画像のうちの少なくとも1つの形式で送信され、上記発信及び着信電話機は公益事業の電気通信ネットワークのための通常の有線電話、CDMA、PCS、TDMA、GSM、AMPS及びIMT-2000方式の電話機を含む携帯電話機、ビデオ電話機、衛星電話機及びインターネット電話機を含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項5】

加入者を上記通信システムに接続する方法は、正規加入者の通常の電話番号、予め登録された加入者の上記通常の電話番号及び特別な電話番号のうちのいずれか1つに発呼することを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項6】

上記商業情報を提供するためのシステム構成は、内蔵交換型装置と、外部設置交換型システムと、インテリジェント・ネットワーク型システムとを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項7】

上記通信情報発生システムと交換システムとを接続するためのプロトコルは、No. 7 ISUPと、R2MFCと、IPCと、X.25と、TCP/IPとを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項8】

上記商業情報は、広告、音楽、ニュース、天気、スポーツ、株式、ユーモア、娯楽、バイオリズム、占い、位置、芸能、料金情報のうちの少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項9】

上記広告情報は、新製品及び中古製品、サービス、ディスカウント・ストア及びセール期間に関する情報を含むことを特徴とする請求項8記載の方法。

【請求項10】

上記通信システムは、有線通信システムと、移動体通信システムを含むことを特徴とする無線通信システムとのうちの少なくとも一方を含む請求項1記載の方法。

【請求項11】

上記情報発生システムは上記商業情報を自動応答システム(ARS)と、音声メール・システム(VMS)と、音声情報サービス・システム(VISS)と、全ての電話加入者に対して発生することを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項12】

通常のリングバックトーンの代わりに上記商業情報を送信する呼プロセス機能は、通信待機中に上記商業情報を上記発信電話機に送信する第1のタイプと、上記通信待機中に上記リングバックトーンを固定された計数値で送信した後上記商業情報を送信する第2のタイプと、上記商業情報を所定の第3の時間にわたって送信した後上記リングバックト

ーンを送信する第3のタイプと、上記通信待機中に、上記固定された計数値での上記リングバックトーンが送信されたとき以来、上記商業情報を上記所定の第3の時間にわたって送信した後に上記リングバックトーンを送信する第4のタイプとのうちのいずれか1つであることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項13】

商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記商業情報発生システムへ接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記商業情報発生システムから着信交換システムへの着信電話機の接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し、もしくは上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間に中継回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項14】

商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記商業情報発生システムへ接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記発信交換システムから着信交換システムへの着信電話機の接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し、もしくは上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間に中継回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項15】

発信交換システムの内部に設けられた商業情報発生装置を有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記商業情報発生装置へ接続を要求するステップと、

上記商業情報発生装置から上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記発信交換システムから着信交換システムへの着信電話機の接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し、もしくは上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間に中継回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項16】

商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから着信交換システムへの接続と、上記着信交換システムから上

記商業情報発生システムへの接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、
所定の第1の時間が経過した後に、上記商業情報発生システムから上記着信交換システムへの着信電話機の接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し、もしくは上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間に中継回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項17】

商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから着信交換システムへの接続と、上記着信交換システムから上記商業情報発生システムへの接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、
所定の第1の時間が経過した後に、上記着信交換システムから着信電話機へ接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し、もしくは上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間に中継回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項18】

着信交換システムの内部に設けられた商業情報発生装置を有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記着信交換システムへの接続と、上記着信交換システムから上記商業情報発生装置への接続を要求するステップと、

上記商業情報発生装置から上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、
所定の第1の時間が経過した後に、上記着信交換システムから着信電話機へ接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し、もしくは上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間に中継回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項19】

商業情報案内放送発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報案内放送を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記商業情報案内放送発生システムへ接続を要求するステップと、

上記商業情報案内放送発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報案内放送を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記商業情報案内放送発生システムから、着信交換システムと自動応答応用システムとのいずれか一方への着信電話機の接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるとき、上記商業情報案内放送の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続し、もしくは所定の第2の

時間が経過したとき、上記商業情報案内放送の送信を停止して上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間に中継回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項 20】

自動応答応用システムの内部に設けられた商業情報案内放送発生装置を有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報案内放送を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記自動応答応用システムへの接続と、上記自動応答応用システムから上記商業情報案内放送発生装置への接続とを要求するステップと、

上記商業情報案内放送発生装置から上記発信電話機へ上記商業情報案内放送を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記自動応答応用システムから上記自動応答応用システムの内部に設けられた自動応答応用装置への接続を要求するステップと、

所定の第2の時間が経過したとき、もしくは上記自動応答応用装置が上記接続要求を受け入れるとき、上記商業情報案内放送の送信を停止して上記発信電話機と上記自動応答応用装置との間に通信回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項 21】

上記自動応答応用装置は自動応答システム（ARS）と音声メール・システム（VMS）とを含むことを特徴とする請求項 20 記載の方法。

【請求項 22】

商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムからサービス交換ポイントへ接続を要求し、上記サービス交換ポイントからサービス制御ポイントへ解析された情報を要求し、上記サービス制御ポイントから上記商業情報発生システムへリソース占有を要求し、上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントへリソース接続を要求し、上記サービス交換ポイントから上記商業情報発生システムへ接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後の上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントへの解析された情報応答を求める接続と、上記サービス交換ポイントから上記着信交換システムへの接続とを要求するステップと、

上記商業情報の送信を停止して、上記発信電話機と着信電話機との間に通信回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項 23】

インテリジェント周辺装置の内部に設けられた商業情報発生装置を有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記サービス交換ポイントへの接続と、上記サービス交換ポイントから上記サービス制御ポイントへの解析された情報と、上記サービス制御ポイントから上記インテリジェント周辺装置へのリソース占有と、上記サービス交換ポイントから上記インテリジェント周辺装置への接続とを要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後の上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントへの解析された情報応答を求める接続と、上記サービス交換ポイントから着信交換システムへの接続とを要求するステップと、

上記発信電話機への上記商業情報の送信を停止して、上記発信電話機と着信電話機との間に通信回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【公表番号】特表2003-505937(P2003-505937A)

【公表日】平成15年2月12日(2003.2.12)

【出願番号】特願2001-511057(P2001-511057)

【国際特許分類】

【誤訳訂正書】

【提出日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】特許請求の範囲

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機によって電話呼が要求されるとき、上記発信電話機を上記商業情報発生システムに接続するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、着信電話機への接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたか否かを判断するとともに、上記接続要求中に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記接続要求中に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項2】 リングバックトーンの聴取モードが設定されるか否かをチェックするステップと、

上記リングバックトーン聴取モードが設定されるとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機へ元のリングバックトーンを送信するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるか否かをチェックするステップと、

上記接続要求が受け入れられるとき、上記元のリングバックトーンを送信を停止するステップと、

上記発信電話機と上記着信電話機との間に上記通信回線を接続するステップと、
通信が終了しているか否かをチェックするステップと、
上記通信が終了したとき、上記通信回線を切断するステップとをさらに含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】 上記所定の第2の時間が経過していないとき、電話接続が失敗であるか否かをチェックするステップと、

上記電話接続が失敗でないとき、上記発信電話機への上記商業情報の送信を続けるステップと、

上記接続要求が失敗であるとき、上記商業情報の送信を停止するステップと、

上記発信交換システムと上記着信交換システムとの間の上記中継回線を切断するステップと、

上記着信電話機への電話再接続が要求されるか否かをチェックするステップと、

上記着信電話機への電話再接続が要求されるとき、上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップとをさらに含むことを特徴とする請求項2記載の方法。

【請求項4】 上記商業情報は音声、文字及び画像のうちの少なくとも1つの形式で送信され、上記発信及び着信電話機は公益事業の電気通信ネットワークのための通常の有線電話、CDMA、PCS、TDMA、GSM、AMPS及びIMT-2000方式の電話機を含む携帯電話機、ビデオ電話機、衛星電話機及びインターネット電話機を含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項5】 加入者を上記通信システムに接続する方法は、正規加入者の通常の電話番号、予め登録された加入者の上記通常の電話番号及び特別な電話番号のうちのいずれか1つに発呼することを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項6】 上記商業情報を提供するためのシステム構成は、内蔵交換型装置と、外部設置交換型システムと、インテリジェント・ネットワーク型システムとを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項7】 上記通信情報発生システムと交換システムとを接続するためのプロトコルは、No. 7 ISUPと、R2MFCと、IPCと、X.25と、TCP/IPとを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項8】 上記商業情報は、広告、音楽、ニュース、天気、スポーツ、株式、ユーモア、娯楽、バイオリズム、占い、位置、芸能、料金情報のうちの少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項9】 上記広告情報は、新製品及び中古製品、サービス、ディスカウント・ストア及びセール期間に関する情報を含むことを特徴とする請求項8記載の方法。

【請求項10】 上記通信システムは、有線通信システムと、移動体通信システムを含むことを特徴とする無線通信システムとのうちの少なくとも一方を含む請求項1記載の方法。

【請求項11】 通常のリングバックトーンの代わりに上記商業情報を送信する呼プロセス機能は、通信待機中に上記商業情報を上記発信電話機に送信する第1のタイプと、上記通信待機中に上記リングバックトーンを固定された計数値で送信した後に上記商業情報を送信する第2のタイプと、上記商業情報を所定の第3の時間にわたって送信した後に上記リングバックトーンを送信する第3のタイプと、上記通信待機中に、上記固定された計数値での上記リングバックトーンが送信されたとき以来、上記商業情報を上記所定の第3の時間にわたって送信した後に上記リングバックトーンを送信する第4のタイプとのうちのいずれか1つであることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項12】 商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記商業情報発生システムへ接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記商業情報発生システムから着信交換システムへの着信電話機の接続を要求し、上記着信交換システムから着信電話機へ接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたか否かを判断するとともに、上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項13】 商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記商業情報発生システムへ接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記発信交換システムから着信交換システムへの着信電話機の接続を要求し、上記着信交換システムから上記着信電話機へ接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたか否かを判断するとともに、上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項14】 発信交換システムの内部に設けられた商業情報発生装置を有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記商業情報発生装置へ接続を要求するステップと、

上記商業情報発生装置から上記発信電話機へ上記商業情報を送信し始めるステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記発信交換システムから着信交換システムへの着信電話機の接続を要求し、上記着信交換システムから上記着信電話機へ接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたか否かを判断するとともに、上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項15】 商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから着信交換システムへの接続と、上記着信交換システムから上記商業情報発生システムへの接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記商業情報発生システムから上記着信交換システムへの着信電話機の接続を要求し、上記着信交換システムから上記着信電話機へ接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたか否かを判断するとともに、上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項16】 商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから着信交換システムへの接続と、上記着信交換システムから上記商業情報発生システムへの接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記着信交換システムから着信電話機へ接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたか否かを判断するとともに、上記着信交換システムから着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項17】 着信交換システムの内部に設けられた商業情報発生装置を有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記着信交換システムへの接続と、上記着信交換システムから上記商業情報発生装置への接続を要求するステップと、

上記商業情報発生装置から上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記着信交換システムから着信電話機へ接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたか否かを判断するとともに、上記着信交換システムから着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記着信交換システムから上記着信電話機への接続要求の間に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項18】 商業情報案内放送発生システムを有する通信システムにおいて、通

信待機中に発信電話機へ商業情報案内放送を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記商業情報案内放送発生システムへ接続を要求するステップと、

上記商業情報案内放送発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報案内放送を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記商業情報案内放送発生システムから、着信交換システムと自動応答応用システムとのいずれか一方への着信電話機の接続を要求し、当該着信交換システムと自動応答応用システムとのいずれか一方から着信電話機へ接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたか否かを判断するとともに、上記着信電話機への接続要求の間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記商業情報案内放送の送信を停止して上記発信電話機と上記着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機への接続要求の間に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報案内放送の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項19】 自動応答応用システムの内部に設けられた商業情報案内放送発生装置を有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報案内放送を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記自動応答応用システムへの接続と、上記自動応答応用システムから上記商業情報案内放送発生装置への接続とを要求するステップと、

上記商業情報案内放送発生装置から上記発信電話機へ上記商業情報案内放送を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後に、上記自動応答応用システムから上記自動応答応用システムの内部に設けられた自動応答応用装置への接続を要求するステップと、

上記自動応答応用システムから上記自動応答応用システムの内部に設けられた自動応答応用装置への接続を要求する間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するとともに、上記自動応答応用装置が上記接続要求を受け入れたか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記自動応答応用システムから上記自動応答応用システムの内部に設けられた自動応答応用装置への接続を要求する間に上記第2の時間が経過したとき、上記商業情報案内放送の送信を停止するステップと、

上記判断するステップにより上記自動応答応用装置が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記発信電話機と上記自動応答応用装置との間に通信回線を接続するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項20】 上記自動応答応用装置は自動応答システム（ARS）と音声メール・システム（VMS）とを含むことを特徴とする請求項19記載の方法。

【請求項21】 商業情報発生システムを有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムからサービス交換ポイントへ接続を要求し、上記サービス交換ポイントからサービス制御ポイントへ分析された情報を要求し、上記サービス制御ポイントから上記商業情報発生システムへリソース占有を要求し、上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントへリソース接続を要求し、上記サービス交換ポイントから上記商業情報発生システムへ接続を要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後の上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントへの分析された情報を含む応答を求める接続と、上記サービス交換ポイントから上記

着信交換システムへの接続とを要求し、上記着信交換システムから上記着信電話機への接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるか否かを判断するとともに、上記着信交換システムから上記着信電話機への接続を要求する間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止して、上記発信電話機と着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記着信交換システムから上記着信電話機への接続を要求する間に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項22】 インテリジェント周辺装置の内部に設けられた商業情報発生装置を有する通信システムにおいて、通信待機中に発信電話機へ商業情報を提供する方法であって、

上記発信電話機から発信交換システムへ発呼するステップと、

上記発信交換システムから上記サービス交換ポイントへの接続と、上記サービス交換ポイントから上記サービス制御ポイントへの分析された情報と、上記サービス制御ポイントから上記インテリジェント周辺装置へのリソース占有と、上記サービス交換ポイントから上記インテリジェント周辺装置への接続とを要求するステップと、

上記商業情報発生システムから上記発信電話機へ上記商業情報を送信するステップと、

所定の第1の時間が経過した後の上記サービス制御ポイントから上記サービス交換ポイントへの分析された情報を含む応答を求める接続と、上記サービス交換ポイントから着信交換システムへの接続とを要求し、上記着信交換システムから上記着信電話機への接続を要求するステップと、

上記着信電話機が上記接続要求を受け入れるか否かを判断するとともに、上記着信交換システムから上記着信電話機への接続を要求する間に所定の第2の時間が経過したか否かを判断するステップと、

上記判断するステップにより上記着信電話機が上記接続要求を受け入れたと判断されたとき、上記発信電話機への上記商業情報の送信を停止して、上記発信電話機と着信電話機との間に通信回線を接続するステップと、

上記判断するステップにより上記着信交換システムから上記着信電話機への接続を要求する間に上記第2の時間が経過したと判断されたとき、上記商業情報の送信を停止するステップとを含むことを特徴とする方法。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0085

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【0085】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から、所定の第1の時間（A-タイムアウト）が経過した後、サービス制御ポイントからサービス交換ポイントに対して、分析された情報を含む応答を返信し、サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージを送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し（129）、上記サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージを送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し（130）、上記着信交換機からアドレス完了メッセージ（ACM）を送出することにより上記サービス交換ポイントへの接続を確認し（131）、上記着信交換システムによって上記着信電話機を鳴動させ（132）、上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントに対してコールプログレスメッセージ（CPG）を送出する（133）ステップを含む。着信者が上記着信電話機を用いて呼を受信すると（134）、この方法は、上記着信交換システムから応答メッセージ（ANM）を送出するこ

とにより上記サービス交換ポイントへの着信接続（１３５）に応答し、上記サービス交換ポイントから上記商業情報リングバックトーン発生システムに対して切断メッセージ（REL）を送出することにより上記商業情報リングバックトーンの送出を中止するステップを含む。

【誤訳訂正３】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００９６

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００９６】

この方法はさらに、上記商業情報リングバックトーンの送出の開始から、所定の第１の時間（Ａ－タイムアウト）が経過した後、上記着信電話機に対して、分析された情報を含む応答を返信し（１６９）、上記サービス交換ポイントから初期アドレスメッセージを送出することにより上記着信交換システムへの接続を要求し（１７０）、上記着信交換システムからアドレス完了メッセージを送出することにより上記サービス交換ポイントへの接続を確認し（１７１）、上記着信交換システムによって上記着信電話機を鳴動させ（１７２）、上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントに対してコールプログレスメッセージを送出する（１７３）ステップを含む。着信者が上記着信電話機を動作させるとき（１７４）、この方法は、応答メッセージを送出することにより上記着信交換システムから上記サービス交換ポイントへの着信接続に응答し（１７５）、上記サービス交換ポイントからインテリジェント周辺装置に対して切断メッセージを送出することにより上記商業情報リングバックトーンの送出を中止する（１７６）ステップを含む。

【誤訳訂正４】

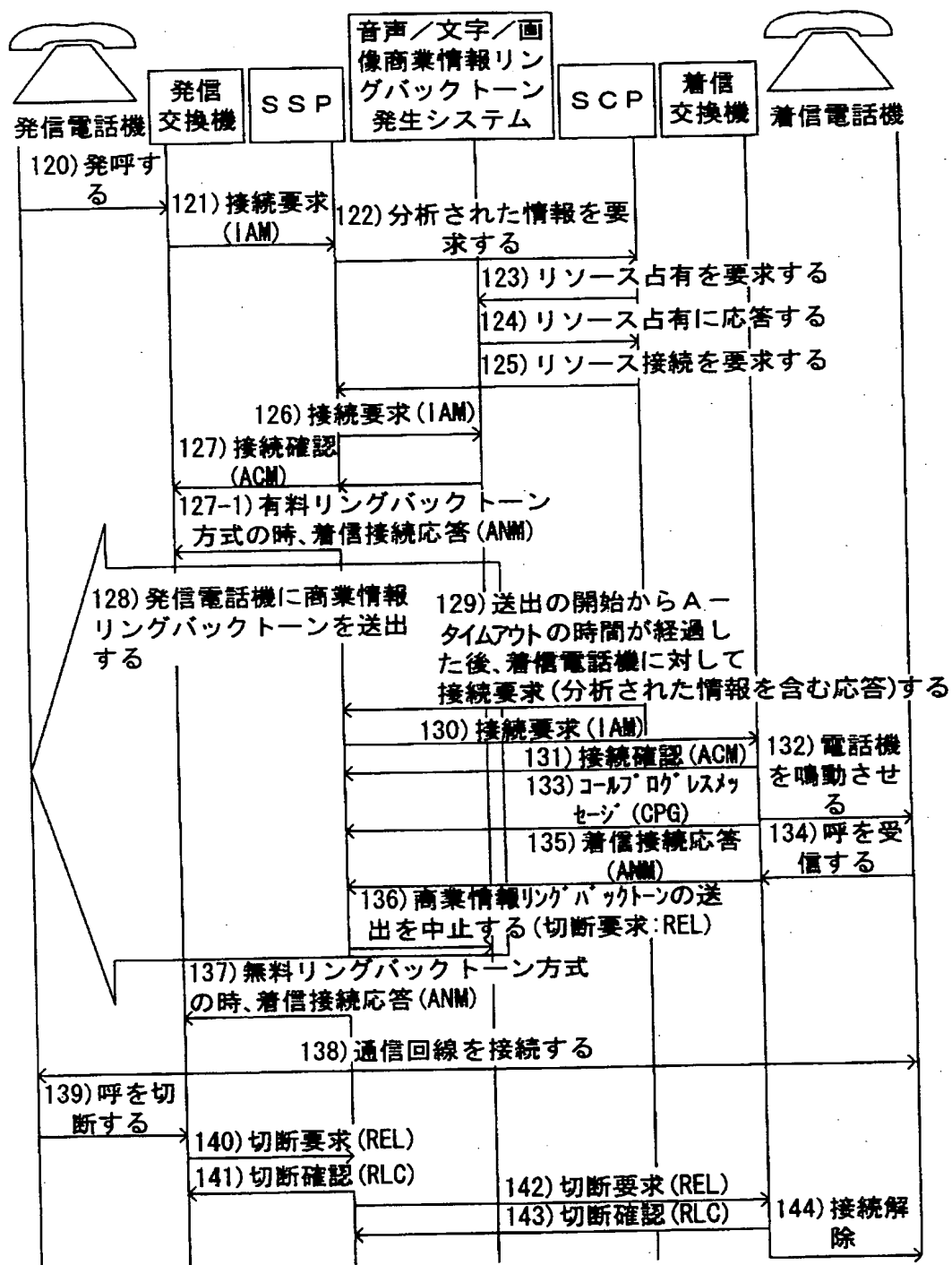
【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図１７

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図 17】



【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】 図面

【訂正対象項目名】 図 19

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】
【図19】

